



2027年度 中部大学 入学試験要項

総合型選抜

特別奨学生入試

一般選抜

前期入試

後期入試

共通テスト利用入試

本学の建学の精神と基本理念、各学部・学科の教育研究上の目的および3つのポリシーを理解し、本学の学習・教育環境を積極的に活用して、深い知識と幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。なお、各学部・学科が教育研究上の目的を達成するための基本とされる知識を有することが必要です。そのためには高等学校での基礎となる教科等の勉学を必要とし、積極的な学習姿勢を堅持していることが大切です。その上で、皆さんが本学での学生生活を十分理解し、明確な勉学目的と意思を持って入学されることを期待しています。

■建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

■基本理念

中部大学は、建学の精神「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。

■使命

教育上の使命	豊かな教養とともに自立心と公益心をもち、広く国際的視野から物事を考え、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を世に送り出します。
研究上の使命	社会の発展に寄与する研究課題に取り組み、優れた研究成果をあげることによって、真理の探究と知の創造に貢献します。
社会貢献上の使命	さまざまな社会的活動に参画し、大学が保有する知的・物的資源を活用することによって、地域を中心とする社会の福利向上と発展に貢献します。

■学部教育の目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人／有識社会人となる人間を世に送り出します。

■3つのポリシー

各学科のディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)は本学ウェブサイトで公表しています。

ディプロマ・ポリシー(DP) : 卒業認定・学位授与に関する基本的な方針

カリキュラム・ポリシー(CP) : 教育の実施に関する基本的な方針

アドミッション・ポリシー(AP) : DP・CPに沿った学生募集の方針と入学者選抜の方法

各学科における3つのポリシー

<https://www.chubu.ac.jp/about/facts-figures/study/3policy/>

■入学試験要項について

中部大学入学試験の出願は、インターネット出願を利用します。この「入学試験要項」には、入試の概要と出願から入学手続までの事項を掲載しています。「入学試験要項」を熟読して内容を理解し、出願期間内に必要書類を送付してください。[インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に書類を送付しない場合や書類に不備がある場合、出願は無効となります。](#)詳細は [12](#) インターネット出願 を確認してください。また、入試等についてのお問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

■個人情報の取扱いについて

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

(1)入試の実施(出願処理・試験の実施等)

(2)入学手続

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。なお、本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者(以下、「委託業者」という)において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

氏名・住所・電話番号等は悪用されてはならない大切な個人情報です。これらを漏洩した結果、後日執拗につきまといわれたり、思わぬ深刻な事態に巻き込まれたりすることがあります。自分や友人の個人情報は安易に他人に教えないようにしてください。

中部大学では、問い合わせがあっても志願者の住所・電話番号等は教えません。また、試験当日、試験場及び駅周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させ、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせていることがあります。中部大学とは一切関係がありません。十分注意してください。中部大学の合否発表は、インターネットを利用して行います。

■不測の事態が発生した場合について

災害等不測の事態が発生したことにより、入学試験の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトまたは CUhub マイページで周知しますので注意してください。

入試に関するお問い合わせ先

中部大学入試・広報センター TEL.0568-51-4715

○午前 9 時～午後 5 時(土・日・祝日および大学一斉休業日を除く)

CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

サポート窓口 TEL.0120-752-257

○期間 出願期間中(2026年12月29日～2027年1月3日を除く)

○時間 午前9時～午後8時

出願書類の不備等に関する連絡先

※出願書類に不備のあった方に本電話番号より連絡します。

中部大学入学願書受付センター TEL.052-325-5026

○期間 出願期間中

○時間 午前9時～午後5時(平日のみ)

○不備書類郵送先 ※中部大学の住所とは異なります。

出願書類に不備があった場合、レターパックライトを購入の上、再送してください。

詳細は本学公式ウェブサイト>入試情報>入学試験要項>不備書類の再送方法を参照してください。

(URL:<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/guide/#resend-documents>)



入試当日のお問い合わせ先

中部大学代表電話 TEL.0568-51-1111

2027年4月、 進化する中部大学の 「教育学部」※

自分らしい
“先生像”
みつけた。

子どもの
“なんで?”に
全力で応える。

幼児教育に
ICTを
活かしたい。

教科書の
を超えて、
世界の
を
教えたい。

生徒と
一緒に
変化を
楽しむ!

子どもたちの
未来に
希望を
与えたい。

データを
活用した
授業をつくり
たい。

教育学部
サイトは
こちらから



中部大学は、変化し続ける時代の教育のあり方に向き合い、

“今”の教育現場から未来をみつめる教育者を育成するため、実践を重視する「教育学部※」をとおして、
変化とともに学び続ける未来の先生を育てることを目指します。

幼児教育学科

現代教育学科
現代教育専攻

現代教育学科
中等教育国語数学専攻

保育士

幼稚園教諭一種

小学校教諭一種

中学校教諭一種(理科)

中学校教諭一種(国語)

中学校教諭一種(数学)

特別支援学校教諭一種

(知的障害・肢体不自由・病弱教育領域)

准学校心理士

在学生VOICE

子どもの居場所になれるような、
“なんでも話せる”先生に。

教育学部[※]
現代教育学科4年 神原 康汰さん

教育実習をした際、クラス全体を均一に指導する難しさを実感しました。だからこそ私は“なんでも話せる”先生になり、困ったときは子どもが自ら相談できる存在になりたいです。子どもの居場所をつくり、安心して楽しく学べる環境がくれたらいいなと思います。



どんなときでも明るく、
子どもの個性に
寄り添う保育者に。

教育学部[※]
幼児教育学科4年 近藤 佑美さん

大学の学びや実習を通じて、子どもは性格も発達段階も異なるため、一人ひとりを理解し寄り添うことが大切だと感じました。私の強みは“どんなときでも明るい”こと。子どもたちの笑顔や想像力を見守り、子どもからも保護者の方からも信頼される保育者になりたいです。



学部長VOICE

子どもたちの“個に向き合う”深い知識と共感性を持った次世代の教育者を育む。

現代の教育現場は、不登校やいじめの社会問題、AI・テクノロジーへの対応といった課題を抱えています。これらに向き合うため、中部大学 教育学部[※]は、子どもの“個に向き合う”個別最適な教育の実践のため“ブレない教育観”と“変化への適応力”が大切だと考えています。そのために、授業の充実に加え、子どもたちとふれ合う多様な実践的プログラムを用意。皆さんを次世代の教育者に育て上げるため、全力で支援していきます。

教育学部[※] 現代教育学科 三島 浩路



変化の激しい社会で活躍する中部大卒の教員!

進路実績

中部大学 教育学部[※]は、
教育職の就職において
高い実績があります。



※2027年4月現代教育学部を教育学部へ名称変更

学問分野を越え、
想像以上の自分に。



I N D E X

出願の前に

1. 募集人員	8
2. 入試日程	9
3. 出願資格	10

入試制度

4. 入試科目について	10
5. 特別奨学生入試	11
6. 前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式・AM方式・BM方式	13
7. 後期入試	20
8. 共通テスト利用入試	21

出願方法

9. 出願手続の流れ	25
10. 出願書類	26
11. CUhubマイページ	30
12. インターネット出願	32
13. 出願上の注意	33
14. 受験上の配慮申請について	34

試験／合格発表／入学手続

15. 受験票	35
16. 試験当日の注意	36
17. 試験会場	37
18. 合否発表	40
19. 入学手続	41

学費／アドミSSION・ポリシー

20. 2027年度入学者学費等	43
21. アドミSSION・ポリシー	44
22. 入学検定料の返還	55
23. 入試における学力の3要素	55

1. 募集人員

学部	学 科	特別 奨学生	前期 A方式	前期 B方式	共通 テスト プラス 方式	前期 AM方式	前期 BM方式	後期	共通テスト利用前期			共通テスト利用後期		
			3教科	高得点 2教科		高得点 3教科	高得点 2教科		2教科	3教科	5教科	2教科	3教科	5教科
工	機 械 工 学 科	6	33	20	11	15	10	3	6			若干名		
	都 市 建 設 工 学 科	3	15	6	2	5	5	3	6			若干名		
	建 築 学 科	4	21	8	4	7	7	3	6			若干名		
	応 用 化 学 科	3	18	11	4	5	5	3	6			若干名		
	情 報 工 学 科	4	24	15	8	8	8	3	6			若干名		
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	6	33	20	11	15	10	3	6			若干名		
経営情報	経 営 総 合 学 科	17	60	30	8	25	14	5	6			若干名		
国際関係	国 際 学 科	8	24	8	5	8	8	3	6			若干名		
人文	日 本 語 日 本 文 化 学 科	2	15	8	4	5	5	3	6			若干名		
	英 語 英 米 文 化 学 科	2	12	3	2	3	3	2	6			若干名		
	心 理 学 科	2	18	7	4	5	5	3	6			若干名		
	歴 史 地 理 学 科	2	18	7	4	5	5	3	6			若干名		
	メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科	2	12	3	2	5	5	3	6			若干名		
応用生物	応 用 生 物 化 学 科	3	21	10	6	10	10	2	6			若干名		
	環 境 生 物 科 学 科	3	21	10	6	10	10	2	6			若干名		
	食 品 栄 養 科 学 科	3	9	5	3	3	3	2	3			若干名		
	食 品 栄 養 科 学 科	3	15	10	5	5	5	2	5			若干名		
生命健康科	生 命 医 科 学 科	3	9	4	4	3	3	2	3			若干名		
	保 健 看 護 学 科	3	18	7	4	7	7	2	6			若干名		
	理 学 療 法 学 科	3	6	3	3	3	2	2	3			若干名		
	作 業 療 法 学 科	2	6	3	3	2	2	2	3			若干名		
	臨 床 工 学 科	2	6	3	4	3	3	2	3			若干名		
	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科	3	12	5	4	5	5	2	6			若干名		
教育※	幼 児 教 育 学 科	2	12	12	8	2	3	1	3			若干名		
	現 代 教 育 学 科	2	12	10	4	3	3	2	3			若干名		
	現 代 教 育 学 科	2	3	2	2	2	2	1	3			若干名		
理工	数 理 ・ 物 理 サ イ エ ン ス 学 科	2	9	6	2	3	3	2	3			若干名		
	A I ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	3	15	12	4	7	7	3	3			若干名		
	宇 宙 航 空 学 科	6	15	9	4	6	5	3	6			若干名		

1. 応用生物学部食品栄養科学科は、食品栄養科学専攻と管理栄養科学専攻に分けて募集します。

2. 教育学部※現代教育学科は、現代教育専攻と中等教育国語数学専攻に分けて募集します。

3. 特別奨学生入試の募集人員は、特別奨学生と一般合格者の合計数です。

※2027 年 4 月現代教育学部を教育学部に名称変更

2.入試日程

入試制度		対象学部	試験日	会場	出願期間(消印有効)	受験票発行開始	合否発表	
総合型選抜	特別奨学生入試		2026年12月13日(日) 特別奨学生候補者 面接日 2027年1月9日(土)	本学 地区Ⅰ	2026年11月24日(火) ↓ 2026年12月2日(水) ※出願登録は11月16日(月) 午前9時から最終日午後5時まで	2026年12月9日(水) 午前9時	一般合格 2026年12月21日(月) 午前11時 特別奨学生合格 2027年1月14日(木) 午前11時	
	前期入試	A方式 選抜奨学生対象 ・ B方式	2027年2月1日(月)	本学 地区Ⅱ	2027年1月8日(金) ↓ 2027年1月20日(水) ※出願登録は12月18日(金) 午前9時から最終日午後5時まで	2027年1月27日(水) 午前9時	2027年2月17日(水) 午前11時	
			2027年2月2日(火)					
			2027年2月3日(水)	本学				
		AM方式 ・ BM方式	2027年2月4日(木)	本学 地区Ⅲ				
			2027年2月5日(金)					
	共通テスト プラス方式	大学入学共通テスト および 前期入試 A方式を受験	—					
	共通テスト 利用入試	前期 2・3・5教科型	大学入学共通テストを受験 個別試験は課さない	—				2027年1月8日(金) ↓ 2027年1月22日(金) ※出願登録は12月18日(金) 午前9時から最終日午後5時まで
		後期 2・3・5教科型						2027年2月18日(木) 午前9時から ↓ 2027年2月24日(水) 午後5時まで ※出願登録は2月5日(金) 午前9時から最終日午後5時まで
		後期入試		2027年3月4日(木)				本学 地区Ⅳ

〔注意〕

- 出願期間最終日翌日の午前9時30分～正午に限り、中部大学入試・広報センター窓口で出願書類を受理します。
ただし、最終日翌日が土・日・祝日の場合は、翌平日午前9時30分～正午に受理します。なお、最終日翌日には新規の出願登録は受け付けません。
- 地区試験会場(※詳細は [17](#) 試験会場 参照)※ただし、志願者数によっては本学会場に変更する場合があります。
地区Ⅰ：東京、富山、金沢、飯田、岐阜、高山、静岡、浜松、豊橋、津、岡山
地区Ⅱ：東京、金沢、松本、静岡、彦根、大阪、広島、高松、福岡
地区Ⅲ：富山、岐阜、浜松、豊橋、津
地区Ⅳ：岐阜、浜松、豊橋、津
- 出願・受験・合否・手続システム「CUhub」のアカウント作成は出願期間外でも可能です。出願登録は、各入試とも出願期間初日または登録開始日の午前9時から最終日午後5時までに行ってください。出願書類は出願期間最終日消印有効とします。なお、出願期間中は24時間登録が可能です。
- 入学検定料納入期限は、出願登録から3日後(出願期間を過ぎる場合は出願期間最終日)の23時59分までです。納入期限を過ぎたデータは無効となりますのでご注意ください。
- 出願書類は、出願登録後お早めに郵送いただくことを推奨します。出願期間前日までに到着した出願書類は、出願期間初日以降順次開封し、内容を確認します(期間前に到着しても無効とはなりません)。
- 提出書類に不備がある場合は、電話またはメールによる不備通知を行います。中部大学入学願書受付センターTEL.052-325-5026からの電話、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを受信できるよう設定してください。不備が解消されるまで出願受付は保留になり、不備が解消しない場合受験できないことがあります。

3.出願資格

1. 特別奨学生入試・前期入試・後期入試

次のいずれかに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び 2027 年3月 31 日までに卒業見込みの者
 2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2027 年3月 31 日までに修了見込みの者
 3. 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号のいずれかに該当する者及び 2027 年3月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - ⑥学校教育法第 90 条第2項の規定により他の大学に入学した者で、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年3月 31 日までに 18 歳に達したもの
- [注意]出願資格⑥・⑦に該当する場合は、事前に出願資格の審査を行いますので、出願期間初日の2週間前までに、入試・広報センターに問い合わせてください。

2. 前期入試 共通テストプラス方式

次の 1、2 の両方に該当する者

1. 2027 年度本学前期入試A方式において、本学の指定した教科・科目をすべて受験する者
 2. 2027(令和 9)年度大学入学共通テストで、本学の指定した教科・科目を受験する者
- ※前期入試 A 方式を 1 科目でも欠席した場合、共通テストプラス方式も欠席扱いとなりますのでご注意ください。

3. 共通テスト利用入試

2027(令和 9)年度大学入学共通テストで、本学が指定した教科・科目を受験する者

4.入試科目について

1. 入試科目略記号と入試科目範囲について

本学の学力検査の入試科目は下表のとおり略記号で表しています。

略記号	科 目
国 語	「現代の国語、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語」
数学①	「数学Ⅰ、数学A(場合の数と確率、図形の性質)」
数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(場合の数と確率、図形の性質)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」
世界史	「歴史総合(世界史)、世界史探究」
日本史	「歴史総合(日本史)、日本史探究」
地 理	「地理総合、地理探究」
政 経	「政治・経済」
物 理	「物理基礎、物理」
化 学	「化学基礎、化学」
生 物	「生物基礎」
英 語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」

2. 選択科目について

入試科目のうちで選択科目がある場合は、試験会場で選択してください。事前に申請する必要はありません。

3. 「入試過去問題活用宣言」について

中部大学は「入試過去問題活用宣言」に参加しています。

詳細は「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/> をご覧ください。

4. 英検®スコアの取り扱いについて

英検®(英検 S-CBT®含む)の CSE スコアが 2,300 を超えている場合、特別奨学生入試、前期入試の英語を満点換算し、入試当日の英語を免除します。該当者は出願時に申請してください。

5.特別奨学生入試 高得点3教科型入試 他大学との併願可 一般合格も同時選抜

中部大学の特別奨学生入試は、学業、人物ともに優れ、本学の建学の精神と基本理念に深く賛同し、自己実現を図ろうとする意欲ある特別奨学生を選考し育成する目的で、昭和39年、本学(前身の中部工業大学)開学と同時に設けられた奨学金制度です。

特別奨学生には、入学時及び奨学期間に本学へ納付する入学料、授業料、施設設備費、教育充実費に相当する額を、免除又は支給します。

特別奨学生制度

1. 奨学期間:奨学期間は原則として4年間です(ただし、奨学期間中に特別奨学生として不適格(学業成績等)と認められたときは、特別奨学生の資格を取り消します)。
2. 奨 学 金:修学諸費及び委託徴収会費等を除く、入学料、授業料、施設設備費、教育充実費を免除又は支給します。
3. 募集人員:全学部で50人以内

特別奨学生候補者の面接について

特別奨学生候補者として選抜された者には、**2027年1月9日(土)**に面接を実施します。該当者には、**2026年12月21日(月)**にCUhubの**合否結果**で通知します。なお、特別奨学生の合否発表日は**2027年1月14日(木)**です。面接を欠席または不合格となった場合は、一般合格者となります。

一般合格者(奨学金なし)について

特別奨学生として選抜されなかった場合でも、一定の学力を有すると認められた者を一般合格者として選抜します。合格者は**2026年12月21日(月)**にCUhubの**合否結果**で通知します。特別奨学生候補者も一般合格者の権利を得られます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、特別奨学生入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、出願期間初日までに、今年度の本学入試を受験した方(受験票を持っている方※)は、同一のCUhubアカウントから出願した場合、**入学検定料 35,000円を 30,000円に割引します**。

※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試を除く

出願期間

2026年11月24日(火)～12月2日(水)(消印有効) ※出願登録は2026年11月16日(月)午前9時から可能です。

試験日・試験会場

2026年12月13日(日) 地区Ⅰ※ 本学・東京・富山・金沢・飯田・岐阜・高山・静岡・浜松・豊橋・津・岡山

※詳細は **17** 試験会場 を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書[注1]・志望理由[注2])及び学力検査で行います。

なお、特別奨学生候補者は**2027年1月9日(土)**に本学で面接を行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

注1 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者等、調査書が発行できない者は試験当日面接を実施し、調査書に代えます。そのため、試験会場は「本学」に限ります。

注2 志望理由は、インターネット出願の際に200字以内で入力してください(所定の様式はありません)。

試験内容

学部	書類審査		学力検査		合計点
	調査書	志望理由	教科数	合計点	
工 経 営 情 報 国 際 関 係 人 文 応 用 生 物 生 命 健 康 科 教 育※ 理 工	全体の学習成績の 状況 (評定平均値) 20点	200字以内 特別奨学生候補者 面接参考資料	3教科	300点	320点

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

1. 解答方式は全問マークシート(マークセンス)方式の3教科型試験です。
3教科以上を受験し、必須科目を含めた高得点の3教科で合否を判定します。
2. 必須科目 **工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…英語**
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む3教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
なお、4教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の3教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

特別奨学生入試					
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	試験時間
工・理工	国語	「国語」		100点	60分
	外国語	「英語」		100点	60分
	理科	「物理」「化学」から1科目選択		100点	60分
	数学	都市建設工学科	「数学①」「数学②」から1科目選択 (必須科目)	100点	60分
		建築学科			
		応用化学科			
上記以外の学科		「数学②」(必須科目)			
経営情報・国際関係・人文	国語	「国語」		100点	60分
	外国語	経営総合学科	「英語」	100点	60分
		国際学科			
		日本語日本文化学科			
		心理学科			
		歴史地理学科			
		メディア情報社会学科			
		英語英米文化学科	「英語」(必須科目)		
	地歴公民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」から1科目選択		100点	60分
	数学	「数学①」「数学②」から1科目選択		100点	60分
生命健康 応用生物科	国語	「国語」		100点	60分
	外国語	「英語」		100点	60分
	理科	「物理」「化学」「生物」から1科目選択		100点	60分
	数学	「数学①」「数学②」から1科目選択		100点	60分
教育※	国語	「国語」		100点	60分
	外国語	「英語」		100点	60分
	地歴公民 理科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」 「物理」「化学」「生物」から1科目選択		100点	60分
	数学	「数学①」「数学②」から1科目選択		100点	60分

※2027 年 4 月現代教育学部を教育学部に名称変更

時間割

		10:00	11:30	13:30	15:00
全学部		国 語	外 国 語	地 歴 公 民 理 科	数 学
		11:00	12:30	14:30	16:00

集合時間は、1 時限目は 9 時 40 分、2 時限目は 11 時 20 分、3 時限目は 13 時 20 分、4 時限目は 14 時 50 分とします(1 時限目を受験しない者の 2 時限目の試験室への入室開始時間は 11 時 15 分とし、2 時限目を受験しない者の 3 時限目の入室開始時間は 13 時、3 時限目を受験しない者の 4 時限目の入室開始時間は 14 時 45 分とします)。

6. 前期入試 前期入試は 5 日間 合計 14 地区で実施

A方式 3教科型入試

- ・解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式。
- ・全学部とも3教科のうち1教科でも受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・合格者の内、優秀な試験成績を収めた者の中から選抜奨学生を選抜します。
- ・1日の試験で1学科(専攻)に出願できます。同日のA方式、B方式、共通テストプラス方式の出願学科は、同一学科(専攻)となり、方式ごとに出願する学科(専攻)の変更はできません。
- ・A方式出願者は同日のB方式に自動的に出願します。また、希望者は共通テストプラス方式の合否判定も行います。
- ・A方式のみ出願することはできません。B方式との同時出願を必須とします。

選抜奨学生制度

1. 奨学期間: 奨学期間は原則として4年間です(ただし、奨学期間中に奨学生として不適格(学業成績等)と認められたときは、奨学生の資格を取り消します)。
2. 奨 学 金: 入学初年度は、修学諸費及び委託徴収会費を除く入学科、授業料、施設設備費、教育充実費を免除または支給します。2 年次以降は、年間学費から 50 万円を差し引いた額を奨学金として支給します。
3. 募集人員: 全学部で合計 164 人以内

B方式 高得点2教科型入試

- ・解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式。
- ・全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・3教科を受験した中から、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。
- ・2教科のみ受験した場合、B方式の合否判定は行いますが、A方式と共通テストプラス方式の合否判定は行いません。
- ・1日の試験で1学科(専攻)に出願できます。同日のA方式、B方式、共通テストプラス方式の出願学科は、同一学科(専攻)となり、方式ごとに出願する学科(専攻)の変更はできません。
- ・B方式出願者は同日のA方式に自動的に出願します。
- ・B方式のみ出願することはできません。A方式との同時出願を必須とします。

AM方式 高得点3教科型入試

- ・解答方式は全問マークセンス方式。
- ・各学部・学科(専攻)の入試科目の条件を満たせば、複数学科(専攻)の併願が可能です。
- ・全学部とも必須科目を含む3教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・4教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の3教科で合否判定を行います。
- ・同日のAM方式とBM方式の両方に出願することはできません。

BM方式 高得点2教科型入試

- ・解答方式は全問マークセンス方式。
- ・各学部・学科(専攻)の入試科目の条件を満たせば、複数学科(専攻)の併願が可能です。
- ・全学部とも必須科目を含む2教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
- ・3教科以上受験した場合は、必須科目を含む高得点の2教科で合否判定を行います。
- ・同日のAM方式とBM方式の両方に出願することはできません。

出願と合否判定について

1. A方式・B方式(2月1日・2日・3日)、AM方式・BM方式(2月4日・5日)の各方式に同一学科(専攻)の出願ができます。
2. A方式(B方式・共通テストプラス方式)において、同一学科(専攻)の複数日の出願ができます。ただし、A方式(B方式・共通テストプラス方式)で同一学科(専攻)を複数日受験した場合は、試験日毎の合計点の成績が高得点の日のものを使用し、合否判定を行います。
3. AM方式またはBM方式において、同一学科(専攻)の複数日の出願ができます。ただし、AM方式またはBM方式で同一学科(専攻)を複数日受験した場合は、試験日毎の合計点の成績が高得点の日のものを使用し、合否判定を行います。

複数入試区分・方式への出願について

前期入試A方式(B方式・共通テストプラス方式)、AM方式・BM方式、共通テスト利用入試(前期)は一度にまとめて出願できます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、前期入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、今年度の本学入試を受験した方(出願期間初日までに受験票を持っている方※)は、同一の CUhub アカウントから出願することで、**前期入試 A方式(B方式・共通テストプラス方式)の入学検定料 30,000 円を 25,000 円に、前期入試 AM・BM方式の入学検定料 30,000 円を 25,000 円に割引**します。

※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試を除く。

A 方式 3教科型入試 選抜奨学生制度 対象入試**出願期間**

2027 年 1 月 8 日(金)～1 月 20 日(水)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

試験日・試験会場

2027 年 2 月 1 日(月) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2027 年 2 月 2 日(火) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2027 年 2 月 3 日(水) 本学 ※詳細は **17** 試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	3教科	300点
経営情報		
国際関係		
人文		
応用生物		
生命健康科		
教育※		
理工		

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

記述・マーク配点

科目	記述	マーク
数 学	40点	60点
国 語	20点	80点

1. 解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式の 3 教科型試験です。
2. 全学部とも 3 教科を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。

B 方式 高得点2教科型入試 A 方式と同時判定**出願期間**

2027 年 1 月 8 日(金)～1 月 20 日(水)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

試験日・試験会場

2027 年 2 月 1 日(月) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2027 年 2 月 2 日(火) 地区Ⅱ※ 本学・東京・金沢・松本・静岡・彦根・大阪・広島・高松・福岡
 2027 年 2 月 3 日(水) 本学 ※詳細は **17** 試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	2教科	200点
経営情報		
国際関係		
人文		
応用生物		
生命健康科		
教育※		
理工		

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

記述・マーク配点

科目	記述	マーク
数 学	40点	60点
国 語	20点	80点

1. 解答方式は記述式(国語と数学の一部)とマークセンス方式の 2 教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…英語
 上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む 2 教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
 なお、3 教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の 2 教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

A方式・B方式					
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)		配点	試験時間
工・理工	数 学	都 市 建 設 工 学 科	「数学①」「数学②」 から1科目選択 (必須科目)	100点	60分
		建 築 学 科			
		応 用 化 学 科			
		上 記 以 外 の 学 科	「数学②」 (必須科目)		
	外 国 語	「英語」		100点	60分
経営情報・国際関係・人文	理 科	「物理」「化学」 から1科目選択		100点	60分
	国 語	「国語」		100点	60分
	外 国 語	経 営 総 合 学 科	「英語」 (必須科目)	100点	60分
		国 際 学 科			
		日 本 語 日 本 文 化 学 科			
		心 理 学 科			
		歴 史 地 理 学 科			
		メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科			
		英 語 英 米 文 化 学 科	「英語」 (必須科目)		
	地 歴 公 民 数 学	「世界史」「日本史」「地理」「政経」 「数学①」 から1科目選択		100点	60分
応用生物	国 数 語 学	「国語」「数学①」 から1科目選択		100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」 から1科目選択		100点	60分
教育 ※	国 数 語 学	幼 児 教 育 学 科 現代教育学科 現代教育専攻	「国語」「数学①」 から1科目選択	100点	60分
		現代教育学科 中等教育国語数学専攻	「国語」「数学②」 から1科目選択	100点	60分
	外 国 語	「英語」		100点	60分
	地 歴 公 民 理 科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」 「物理」「化学」「生物」 から1科目選択		100点	60分

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

時間割

		10:00		11:30		13:30	
工・理工		数 学		外 国 語	昼 食	理 科	
経営情報 国際関係・人文		国 語				地 歴 公 民 数 学	
応用生物 生命健康科		国 数 語 学				理 科	
教育 ※						地 歴 公 民 理 科	
			11:00		12:30		14:30

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

集合時間は、9時40分です。1時限目を受験しない者の2時限目の試験室への入室開始時間は11時15分とし、2時限目を受験しない者の3時限目の入室開始時間は12時45分とします。ただし、**2教科のみ受験した場合(1教科欠席した場合)、B方式の合否判定は行いますが、A方式と共通テストプラス方式の合否判定は行いませんのでご注意ください。**

共通テストプラス方式 前期入試 A 方式と大学入学共通テストの成績で合否判定

本学の共通テストプラス方式は独自の試験を実施しません。「前期入試A方式」と「大学入学共通テスト」の成績を使用する入試制度です。大学入学共通テストを受験し、本学の前期入試A方式に志願する者のうち、希望により共通テストプラス方式に出願できます。

出願資格

大学入学共通テストで本学の指定した教科・科目を受験し、前期入試A方式を受験する者

出願期間

2027 年 1 月 8 日(金)～1 月 20 日(水)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

※前期入試 A 方式と同時出願すること。後日 A 方式に追加して出願することはできません。

選抜方法

書類審査(調査書)及び前期入試A方式の成績(高得点1教科)と大学入学共通テストの成績(高得点2教科・科目)に基づき行います。個別の試験は行いません。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

対象学科

全学部全学科

試験内容

1. 共通テストプラス方式を希望する者は、前期入試A方式に出願する際に、同時に出願してください。希望しない場合や、大学入学共通テストを受験していない場合は、出願登録の際に選択を解除してください。ただし、共通テストプラス方式を選択しないことによる入学検定料の割引はありません。また、共通テストプラス方式のみ出願することはできません。
2. 共通テストプラスの選抜について
 - ①本学の試験の成績は、前期入試A方式の高得点1教科を使用し、得点は 100 点満点とします。
 - ②大学入学共通テストの成績は、本学各学部指定の教科・科目のうち2教科を使用し、得点は 200 点満点とします(3教科・科目以上受験した場合は、高得点の2教科・科目を合否判定に使用します)。
 - ③共通テストプラス方式の合計点は 300 点満点です。
3. 共通テストプラス方式の選抜対象者は、前期入試A方式の選抜対象者でなければなりません。したがって、前期入試A方式の途中棄権者及び指定科目の未受験者は、共通テストプラス方式の選抜対象となりません。
4. 共通テストプラス方式の出願は、前期入試A方式で出願した試験日及び学科(専攻)とします。また、共通テストプラス方式は前期入試A方式と同様に同一方式において、同一学科(専攻)の併願を可とします(前期入試A方式に連動して同一学科を複数日出願することができます。複数日出願した場合は、前期入試A方式の試験成績が最も高得点の1教科を使用し選抜します)。
5. 大学入学共通テストの成績は 2027(令和 9)年度大学入学共通テストの得点に基づいて行い、前年度以前の成績は使用しません。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

共通テストプラス方式						
学部	前期入試A方式の指定科目		大学入学共通テストの指定科目			合計点
	科目	配点	教科	科目	配点	
工・理工	「数学①」※1 「数学②」 「物理」 「化学」 「英語」	高得点 1科目 100点	数 学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			理 科	「物理」、「化学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
			情 報	「情報Ⅰ」		
経営情報	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目		
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
			情 報	「情報Ⅰ」		
国際関係・人文	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
			情 報	「情報Ⅰ」		
応用生物	「国 語」 「数学①」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目		
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
生命健康科	「国 語」 「数学①」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目		
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
			情 報	「情報Ⅰ」		
教育 ※2	「国 語」 「世界史」 「日本史」 「地 理」 「政 経」 「数学①」 「数学②」 「物理」 「化学」 「生物」 「英 語」	高得点 1科目 100点	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	高得点2教科 (科目)各100点 合計200点	A方式 + 大学入学共通テスト 合計300点
			地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		
			数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目		
			理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		
			情 報	「情報Ⅰ」		

※1 「数学①」を対象とするのは都市建設工学科、建築学科、応用化学科のみ。

※2 2027 年 4 月現代教育学部を教育学部に名称変更

注意

- 共通テストプラス方式の選抜対象者は、前期入試 A 方式を受験した選抜対象者でなければなりません。
- 大学入学共通テスト「外国語」で「英語」を選択した場合、全学部ともリスニングテストを課します。
リーディングとリスニングの配点比率は「4:1」とし、リーディングは 80 点満点に、リスニングは 20 点満点にそれぞれ換算し、合計 100 点満点として合否判定に使用します。
- 大学入学共通テスト「国語」は近代以降の文章 110 点を 100 点に換算します。

AM 方式 高得点3教科型入試 1日の入試結果で複数学科・専攻の合否判定**出願期間**

2027 年 1 月 8 日(金)～1 月 20 日(水)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

試験日・試験会場

2027 年 2 月 4 日(木) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津

2027 年 2 月 5 日(金) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津

※詳細は **17** 試験会場を確認してください。**選抜方法**

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	3教科	300点
経営情報		
国際関係		
人文		
応用生物		
生命健康科		
教育※		
理工		

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

1. 解答方式はマークセンス方式の 3 教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…英語
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む 3 教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
なお、4 教科とも受験した場合は、必須科目を含む高得点の 3 教科で合否判定を行います。

BM 方式 高得点2教科型入試 1日の入試結果で複数学科・専攻の合否判定**出願期間**

2027 年 1 月 8 日(金)～1 月 20 日(水)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

試験日・試験会場

2027 年 2 月 4 日(木) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津

2027 年 2 月 5 日(金) 地区Ⅲ※ 本学・富山・岐阜・浜松・豊橋・津

※詳細は **17** 試験会場を確認してください。**選抜方法**

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

学部	教科数	合計点
工	2教科	200点
経営情報		
国際関係		
人文		
応用生物		
生命健康科		
教育※		
理工		

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

1. 解答方式はマークセンス方式の 2 教科型試験です。
2. **必須科目** 工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…英語
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
3. 全学部とも必須科目を含む 2 教科以上を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
なお、3 教科以上受験した場合は、必須科目を含む高得点の 2 教科で合否判定を行います。

試験科目・配点

※科目略記号は 4 入試科目について を参照してください。

AM方式・BM方式				
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)	配点	試験時間
工・理・工	国 語	「国語」	100点	60分
	外 国 語	「英語」	100点	60分
	理 科	「物理」「化学」 から1科目選択	100点	60分
	数 学	都 市 建 設 工 学 科	から1科目選択 (必須科目)	100点 60分
		建 築 学 科		
		応 用 化 学 科		
経営情報・国際関係・人文	上 記 以 外 の 学 科		「数学②」	(必須科目)
	国 語	「国語」	100点	60分
	外 国 語	経 営 総 合 学 科	「英語」	100点 60分
		国 際 学 科		
		日 本 語 日 本 文 化 学 科		
		心 理 学 科		
		歴 史 地 理 学 科		
		メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科		
		英 語 英 米 文 化 学 科	「英語」	(必須科目)
	地 歴 公 民	「世界史」「日本史」「地理」「政経」	から1科目選択	100点 60分
応用生物	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点 60分
	国 語	「国語」	100点	60分
	外 国 語	「英語」	100点	60分
	理 科	「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点 60分
教育※	数 学	「数学①」「数学②」	から1科目選択	100点 60分
	国 語	「国語」	100点	60分
	外 国 語	「英語」	100点	60分
	地 歴 公 民 理 科	「世界史」「日本史」「地理」「政経」 「物理」「化学」「生物」	から1科目選択	100点 60分

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

時間割

10:00		11:30		13:30		15:00	
全学部	国 語	外 国 語	地 歴 公 民 理 科	数 学			
	11:00	12:30	14:30	16:00			

集合時間は、1時限目は9時40分、2時限目は11時20分、3時限目は13時20分、4時限目は14時50分とします。(1時限目を受験しない者の2時限目の試験室への入室開始時間は11時15分とし、2時限目を受験しない者の3時限目の入室開始時間は13時、3時限目を受験しない者の4時限目の入室開始時間は14時45分とします)。

7.後期入試 同一グループ内の第二志望学科(専攻)に出願可

出願期間

2027 年2月18日(木)～2月24日(水)(消印有効) ※出願登録は2027 年2 月5 日(金)から可能です。

試験日・試験会場

2027 年3月4 日(木) 地区Ⅳ※ 本学・岐阜・浜松・豊橋・津 ※詳細は **17** 試験会場を確認してください。

選抜方法

書類審査(調査書)及び学力検査で行います。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

1. 解答方式はマークセンス方式の2教科選択試験です。
2. **必須科目 工学部・理工学部…数学② 人文学部 英語英米文化学科…英語**
上記を除く学部・学科(専攻)には必須科目を設けません。
なお、英語英米文化学科は第1志望・第2志望にかかわらず「英語」を必須とします。
3. 試験は2教科同時に120 分で行います。
4. 全学部とも必須科目を含む2教科を受験しない場合は、合否判定の対象になりません。
5. 第1 志望学科に合格した場合、第2 志望学科の合否判定は行いません。

試験科目・配点 ※科目略記号は **4** 入試科目について を参照してください。

後期入試					
学部	教科	科目(選択科目は試験会場で選択)	配点	合計点	試験時間
工 理 工	数 学	「数学②」	必須科目	100点	200点 120分
	国 語	「国語」	から1科目選択	100点	
	外 国 語	「英語」		100点	
経営情報 国際関係 人 文	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点 120分
	数 学	「数学①」		100点	
	外 国 語	「英語」(英語英米文化学科は必須科目)		100点	
人 文 学 部 教 育 学 部※	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点 120分
	数 学	「数学①」		100点	
	外 国 語	「英語」(英語英米文化学科は必須科目)		100点	
応用生物 生命健康科	国 語	「国語」	から2教科 2科目選択	100点	200点 120分
	数 学	「数学①」		100点	
	外 国 語	「英語」		100点	

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

時間割

		9:40	10:00	
全学部	集合		学力検査	
※集合時間は、9 時 40 分です。				12:00

第2志望学科について

同一グループ内から第2志望学科(専攻)が選択できます。

グループ	学科(専攻)
1 工 学 部 理 工 学 部	機械工学科、都市建設工学科、建築学科、応用化学科、情報工学科、電気電子システム工学科 数理・物理サイエンス学科、AIロボティクス学科、宇宙航空学科
2 経 営 情 報 学 部 国 際 関 係 学 部 人 文 学 部	経営総合学科 国際学科 日本語日本文化学科、英語英米文化学科、心理学科、歴史地理学科、メディア情報社会学科
3 人 文 学 部 教 育 学 部※	日本語日本文化学科、英語英米文化学科、心理学科、歴史地理学科、メディア情報社会学科 幼児教育学科、現代教育専攻、中等教育国語数学専攻
4 応 用 生 物 学 部 生 命 健 康 科 学 部	応用生物化学科、環境生物科学科、食品栄養科学専攻、管理栄養科学専攻 生命医科学科、保健看護学科、理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科、スポーツ保健医療学科

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

複数入試区分への出願について

後期入試、共通テスト利用入試(後期)は一度にまとめて出願できます。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、後期入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。また、今年度の本学入試を受験した方(出願期間初日までに受験票を持っている方※)は、同一の CUhub アカウントから出願することで、**後期入試の入学検定料 30,000 円を 25,000 円に割引**します。※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試・共通テスト利用入試を除く。

8.共通テスト利用入試 学科併願・教科型併願が可能**2教科型、3教科型、5教科型****出願期間**

前期 2027 年1月8日(金)～1月22日(金)(消印有効) ※出願登録は 2026 年 12 月 18 日(金)午前 9 時から可能です。

前期入試と同時出願の際は、前期入試の出願期間最終日(消印有効)までに**出願書類を郵送**してください。

後期 2027 年2月18日(木)～2月24日(水)(消印有効) ※出願登録は 2027 年 2 月 5 日(金)から可能です。

選抜方法

書類審査(調査書)及び 2027(令和 9)年度大学入学共通テストの成績に基づいて行います。

本学個別の試験は課しません。

※「主体性・多様性・協働性」に関する評価については、「調査書」を入学後の指導上の参考資料として利用します。

合否判定には利用しません。

試験内容

1. 指定された教科・科目を複数受験した場合は、必須科目を含む高得点の教科・科目を合否判定に使用します。
2. **必須教科 工学部・理工学部…数学 人文学部 英語英米文化学科…外国語**
3. 大学入学共通テスト「外国語」で、「英語」を選択した場合、全学部ともリスニングテストを課します。リーディングとリスニングの配点比率は「4:1」とし、リーディングは 80 点満点に、リスニングは 20 点満点にそれぞれ換算し、合計 100 点満点として合否判定に使用します。
4. 大学入学共通テスト「国語」は近代以降の文章 110 点を 100 点に換算します。
5. 前年度以前の大学入学共通テストの成績は使用しません。

今年度本学入試を受験した方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、共通テスト利用入試に出願することができます(専願入試の合格者は同一学科・専攻に限る)。

前期入試 A 方式または後期入試との同時出願について

前期入試A方式(B 方式・共通テストプラス方式)と同時に出願した場合、共通テスト利用入試(前期)**1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引**します。

また、後期入試と同時に出願した場合、共通テスト利用入試(後期)**1 出願目の入学検定料 15,000 円を 5,000 円に、2 出願目以降の入学検定料 10,000 円を 5,000 円に割引**します。

前期入試と同時出願する際の出願期間について

共通テスト利用入試 前期(2・3・5 教科型)を前期入試 A 方式(B 方式・共通テストプラス方式)・AM 方式・BM 方式と同時に出願する場合の出願期間は、前期入試の出願期間最終日(消印有効日)と同日となります。共通テスト利用入試 前期(2・3・5 教科型)のみ出願する場合とは異なりますのでご注意ください。

試験科目・配点

2 教科型試験 指定の教科・科目から 2 教科 2 科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 2教科型					
学部	教科	科目		配点	合計
工・理・工	数 学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	から2教科 2科目選択 (数学必須)	100点	200点
	理 科	「物理」、「化学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択 (英語英米文化学科は 外国語必須)	100点	200点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	
	情 報	「情報Ⅰ」		100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	から2教科 2科目選択	100点	200点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	
教育※	情 報	「情報Ⅰ」	から2教科 2科目選択	100点	200点
	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く		100点	
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲		100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目		100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目		100点	

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

試験科目・配点

3 教科型試験 指定の教科・科目から 3 教科 3 科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 3教科型				
学部	教科	科目	配点	合計
工・理・工	数 学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	300点
	理 科	「物理」、「化学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	300点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	300点
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	300点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	300点
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
教育※	情 報	「情報Ⅰ」	100点	300点
	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	
	地 歴 公 民	「歴史総合, 世界史探究」、「歴史総合, 日本史探究」、「地理総合, 地理探究」、「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

試験科目・配点

5 教科型試験 指定の教科・科目から 5 教科 5 科目の合計点で合否判定を行います。

共通テスト利用入試(前期・後期) 5教科型				
学部	教科	科目	配点	合計
工・理・工	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理」、「化学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
経営情報	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
国際関係・人文	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
応用生物	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
生命健康科	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	
教育※	国 語	「国語」(近代以降の文章)※古文・漢文は除く	100点	500点
	地 歴 公 民	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1科目 または「地理総合/歴史総合/公共」から2出題範囲	100点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1科目	100点	
	理 科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲 または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目	100点	
	外 国 語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目	100点	
	情 報	「情報Ⅰ」	100点	

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

9.出願手続の流れ

事前準備

- ☐ メールアドレスの準備
- ☐ 顔写真データの準備
- ☐ インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等デバイスの準備
- ☐ 印刷環境(プリンター等)の準備

<以下該当者のみ>

- ☐ 志望理由の準備(出願時に200字以内で入力)【特別奨学生入試】



マイページの作成 (2026年4月～)

- ☐ メールアドレスの登録
- ☐ 顔写真の登録
- ☐ 個人情報の登録



出願書類等の準備

- ☐ 調査書(高校へ発行依頼)

<以下該当者のみ>

- ☐ 英検®スコア証明書(英検®スコア2,300以上を申請する場合のみ)
【特別奨学生入試,前期入試A方式・B方式/AM方式・BM方式】
- ☐ 大学入学共通テスト申込番号・大学入学共通テスト出願サイトユーザID/パスワード
【前期入試共通テストプラス方式,共通テスト利用入試(前期・後期)】



出願情報の登録 (入試区分によって開始日時が異なります 2.入試日程 等で確認してください)

- ☐ 入試種別・出願学科(専攻)・志望理由(200字以内/特別奨学生入試のみ)等の登録



大学入学共通テスト成績利用登録 ※前期入試共通テストプラス方式,共通テスト利用入試(前期・後期)出願者のみ

- ☐ 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続



入学検定料の納入

- ☐ 入学検定料の納入

この段階では出願は完了していません



出願書類を郵送する (入試区分によって出願期間が異なります 2.入試日程 等で確認してください)

- ☐ インターネット出願確認票・宛名ラベルの印刷
- ☐ 角2(A4)サイズの封筒を準備
- ☐ 調査書・英検®スコア証明書(該当者のみ)を同封
- ☐ 簡易書留・速達で送付(最終日消印有効)



出願手続完了



受験票の印刷・集合場所の確認 (入試区分によって開始日時が異なります 2.入試日程 等で確認してください)

- ☐ マイページからダウンロード・印刷
- ☐ 本学公式ウェブサイト(<https://www.chubu.ac.jp/news/page-name/admissions/>)で集合場所等を確認

※受験票は郵送されません。試験当日は、印刷した受験票を必ず持参してください。

※出願手続に不備があった場合、不備が解消されるまで受験票は発行されません。

※試験日の2日前になっても受験票がダウンロードできない場合は、入試課(TEL.0568-51-4715)までお問い合わせください。

10.出願書類

入試制度・方式ごとに必要な書類等は●印で表しています。

入試制度・方式 \ 出願書類	1.出願確認票	2.写真データ	3.英検®スコア 証明書	4.調査書
特別奨学生入試	●※1	●	●※2	●
前期入試A方式・B方式 (共通テストプラス方式)	●	●	●※2	●
前期入試AM方式・BM方式	●	●	●※2	●
共通テスト利用入試(前期・後期)	●	●	—	●
後期入試	●	●	—	●

※1 志望理由(200字以内)の入力も含む。特別奨学生入試志願者のみ入力必須。

※2 英検®スコア 2,300 以上を申請する場合は追加提出。

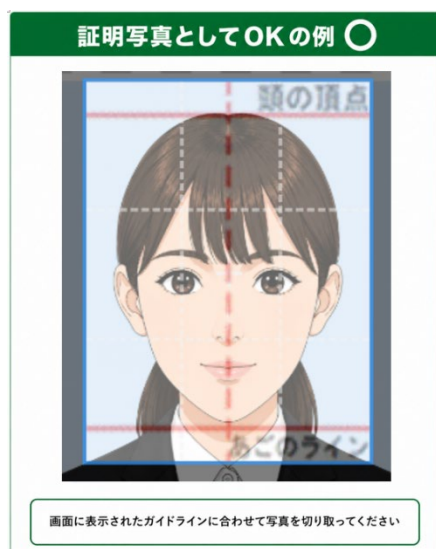
1. 出願確認票・志望理由※

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」へ進み、CUhub マイページのアカウントを作成します。「STEP 3出願登録」から画面の指示に従って入力後、「STEP 4出願確認票の出力」からプリントアウトし、提出してください。なお、**共通テスト利用入試(前期・後期)を出願の方のみ出願確認票が2枚出力されます**ので、すべて提出してください。また、スマートフォンで操作している場合は、一部の機種・ブラウザではダウンロードのダイアログが表示されないことがあります。スマートフォン内のアプリを開いて、出願確認票の PDF ファイルがダウンロードされているかご確認ください。

※特別奨学生入試の志願者は、**出願登録画面から志望理由の入力(200字以内)が必須**です。事前にノートに書き留めるなど準備してください。なお、入力した志望理由は出願確認票に表示されます。

2. 写真データ

「STEP 2基本情報の登録」から画面の指示に従って本人写真データをアップロードしてください。出願時に登録したデータは**入学後の学生証写真としても使用します**ので、**必ず私服で撮影**してください(高等学校等の制服で撮影されたものは使用できませんので、あらためて撮影してください)。「背景の写り込み」「トリミングの不備」「手振れによる不鮮明」など、受験票及び入学後の学生証の写真として利用できないと判断した場合も再撮影、再アップロードをお願いしております。写真店や写真データ取得機能付きの証明写真機、証明写真アプリ等の利用を推奨いたします。



3. 英検®スコア証明書 ※該当者のみ

出願登録の際に、英検®スコア 2,300 以上を「申請する」を選択した志願者のみ、日本英語検定協会が発行する「合格証明書」または「英検 CSE スコア証明書」を提出してください(いずれもコピー可・日本語版・英検 S-CBT®も対象)。証明書は 2024 年 4 月以降にスコアが認定されたものを有効とし、受験した級の可否は問いません。証明書が出願期間最終日までに提出できない場合やスコアが有効期限内でない場合は対象になりません。英語免除可否の結果は受験票に表示します。

なお出願時にコピーを提出した場合、入学手続き時には原本の提出が必要です。

4. 調査書

出身学校において文部科学省の定めた様式により出身高等学校長が作成、厳封したものを提出してください(開封無効)。

※ 卒業見込の場合は、2026 年 10 月 1 日以降に発行されたもの

※ 既卒の方は、2026 年 4 月 1 日以降に発行されたもの

調査書の必要数について

1 回の送付につき、1 通必要です。複数の入試方式を併願する場合でも、1 通で結構です。ただし、2 回に分けて送付する場合は再度調査書を準備し、同封してください。なお、前期入試(A方式、B 方式、AM方式、BM 方式、共通テストプラス方式)、共通テスト利用入試(前期)は同時に出願することができます。この場合、出願確認票は 1 セット(最大 2 枚)となり、必要な調査書は 1 通となります。また、後期入試と共通テスト利用入試(後期)も同時に出願できます。この場合も同様に、出願確認票は 1 セット(最大 2 枚)となり、1 通の調査書で出願できます。

記載責任者の先生へ

※ 発行時まで第 3 学年 1 学期または前期までの成績が記載できない場合は、発行時において最新の成績を記載してください。第 3 学年の成績が空欄となる場合は、その理由を備考欄に記載するか、その旨を記した別紙を添付してください。

※ 編入・転入により、前籍校の成績が調査書に転記されている場合は「前籍校名および在籍期間」を調査書に明記してください。

※ 上記にあてはまらない場合は、お手数ですが別途中部大学入試・広報センター入試課(TEL.0568-51-4715)までお問い合わせください。

海外の高等学校から編入・転入した場合や、海外留学により単位認定を受けた場合

編入前に在籍していた高等学校や留学先の高等学校の発行する「成績証明書」を必ず調査書に添付してください(あわせて、「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください)。証明書がコピーの場合には、学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けてください(ただし、成績を読み替えた場合は、前籍校/留学先の成績証明書は不要です)。単位認定を受けない海外留学の場合も提出不要です。

海外の高等学校を卒業または卒業見込の場合

高等学校の「卒業(修了)証明書」または「卒業(修了)見込証明書」と高等学校全期間の「成績証明書」を提出してください。

※ 出願資格確認のため、必要に応じて追加書類の提出を求める場合があります。

※ 中国の高等学校を卒業した方は、出身高校が発行する卒業証明書に代えて、CSSD(教育部学生服务与素质发展中心)が発行する以下の証明書を提出してください。なお、出身高校が発行する高等学校全期間の「成績証明書」も別途提出が必要です。

- (1) 「Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate」(英文の「中国中等教育学历验证报告」)
- (2) 「Verification Report of China High School Academic Proficiency Test (Huikao) Results」(英文の「普通高中学业水平考试(会考)成绩报告」)

高等学校卒業から長期経過しているため調査書が発行されない場合

卒業から長期間経過しているため調査書が発行されない場合は高等学校が作成した以下の 2 点が必要です。「1.単位修得証明書」を発行できない場合は、出願前に中部大学入試・広報センター(TEL.0568-51-4715)までご連絡ください。

1. 単位修得証明書
2. 卒業(修了)証明書

高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格(見込)者の方

以下 1~4 いずれかの証明書を提出してください。ただし、特別奨学生入試に出願する方は 3、4 に限ります。

1. 合格証書(コピー)
 2. 合格証明書(原本)
 3. 合格成績証明書(原本)
 4. 合格見込成績証明書※(原本) ※合格見込者のみ対象
- ※ 入学手続時には「合格証明書(原本)」を改めて提出していただきます。

※ 高等学校等において科目を修得したことにより受験科目の一部を免除された場合でも、高等学校の調査書および成績証明書等の提出は不要です。

[注意事項]

※ 調査書等記載の姓から改姓した場合は、改姓の理由および旧姓・現姓を明記した任意の用紙を添付してください。

※ 提出書類が日本語・英語以外の場合は、和訳または英訳を添付してください。翻訳が出身学校・大使館などの公的機関のものでない場合は、内容が原本と相違ないことを、出身学校・大使館等の公的機関で証明を受ける必要があります。

共通テストプラス入試および共通テスト利用入試(2教科型、3教科型、5教科型／前期・後期)に出願する場合

共通テストプラス入試および共通テスト利用入試(2教科型、3教科型、5教科型／前期・後期)に出願する場合、「大学入学共通テスト成績利用登録」が必要です。

本学では「令和9年度大学入学共通テスト」の成績請求情報の取得に **Web 方式**を採用しています。出願登録時および出願登録後に以下項目について登録する必要がありますので、出願登録時までに準備をお願いします。

- ①大学入学共通テスト申込番号
- ②大学入学共通テスト出願サイトユーザ ID
- ③大学入学共通テスト出願サイトパスワード

※成績請求チケットを出願確認票に添付する必要はありません。

〈手順〉

- ・出願登録時に「①大学入学共通テスト申込番号」を所定の箇所に入力する。
- ・出願登録完了後、**CUhub マイページ**【STEP4 出願確認・受験票出力>共通テスト成績請求情報の提供手続(Web 方式)】から「①大学入学共通テスト申込番号」「②大学入学共通テスト出願サイトユーザ ID」「③大学入学共通テスト出願サイトパスワード」「氏名(カナ)」を入力し、共通テスト成績請求登録を完了する。
- ※正常に完了した場合、画面に「大学入学共通テスト成績請求票番号」が表示されます。

〔注意〕

CUhub に入力した氏名(カナ)と、大学入学共通テスト出願サイトで登録した氏名(カナ)が不一致の場合、成績請求登録が完了となりません。

事前に大学入学共通テスト出願サイトで①②③の項目と、氏名(カナ)の登録を確認してください。

入学検定料

入試制度・方式	割引後	割引前	2出願目以降の入学検定料
特別奨学生入試	30,000円 ※1	(35,000円)	なし(学科・専攻の併願はできません)
前期入試 A方式(B方式・共通テストプラス方式)	25,000円 ※1	(30,000円)	複数日受験 1日追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2 希望者は共通テストプラス方式に追加出願 同日に学科・専攻の併願はできません
前期入試 AM方式・BM方式	25,000円 ※1	(30,000円)	複数日受験 1日追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2 複数学科受験 1学科追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2
共通テスト利用入試(前期)	5,000円 ※2	(15,000円)	複数学科/教科型受験 1学科/教科型 追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※2
共通テスト利用入試(後期)	5,000円 ※3	(15,000円)	複数学科/教科型受験 1学科/教科型 追加するごとに +5,000円(割引前10,000円)※3
後期入試	25,000円 ※1	(30,000円)	同一グループ内から第2志望学科へ出願可(無料)

※1 出願期間初日までにすでに同年度の本学入試の受験票を持っている方は割引(ただし、特別選抜入試、編入学試験、大学院入試、共通テスト利用入試は除く)

※2 前期入試 A 方式と同時に申し込んだ場合割引

※3 後期入試と同時に申し込んだ場合割引

〔注意〕

1. 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律 1,100 円かかります。
2. 併願時(2 出願目以降)の入学検定料の割引は出願確認票を1枚にまとめる(一度に申込む)ことで適用されます。
3. いずれの入試制度・方式も、同一の **CUhub** アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、入学検定料の割引を適用します。

複数入試区分・方式への出願について

A方式(B方式・共通テストプラス方式)とAM方式、BM方式、共通テスト利用入試(前期)は同時に出願できます。A方式と同時に同一のCUhubアカウントから1つの出願確認票にまとめて出願した場合、AM方式またはBM方式1出願目の入学検定料30,000円を5,000円に、2出願目以降の入学検定料10,000円を5,000円に割引します。

同様にA方式と同時に同一のCUhubアカウントから1つの出願確認票にまとめて出願した場合、共通テスト利用入試(前期)1出願目の入学検定料15,000円を5,000円に、2出願目以降の入学検定料10,000円を5,000円に割引します。

入試区分・方式	1出願目	同時出願の2出願目		
		①A・B・共通テストプラス	②AMまたはBM	③共通テスト利用(前期)
①A・B・共通テストプラス	30,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円	5,000円 以降追加する毎に +5,000円
②AMまたはBM	30,000円	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円	15,000円 以降追加する毎に +10,000円
③共通テスト利用(前期)	15,000円	—	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円

また、後期入試と共通テスト利用入試(後期)も同時に出願できます。後期入試と同時に同一のCUhubアカウントから1つの出願確認票にまとめて出願した場合、共通テスト利用入試(後期)1出願目の入学検定料15,000円を5,000円に、2出願目以降の入学検定料10,000円を5,000円に割引します。

入試区分・方式	1出願目	同時出願の2出願目	
		①後期	②共通テスト利用(後期)
①後期	30,000円	— 第2志望まで出願可	5,000円 以降追加する毎に +5,000円
②共通テスト利用(後期)	15,000円	—	10,000円 以降追加する毎に +10,000円

出願書類の確認について

書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。

中部大学入学願書受付センターTEL.052-325-5026 からの着信、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを見逃さないようにしてください。

確認・連絡ができない場合、受験できない可能性があります。

不備書類の再送方法について

出願書類に不備があった場合、レターパックライトを購入の上、再送してください。

詳細は本学公式ウェブサイト>入試情報>入学試験要項>不備書類の再送方法を参照してください。

(URL:<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/guide/#resend-documents>)



11.CUhub(シーユーハブ)マイページ

アカウント作成

ガイダンスページ

- 1.「ガイダンスページ」へアクセスし、画面上部「マイページ」に進みます。
URL: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu>



- 2.「マイページを初めてご登録の方」へ進みます。
 - ①メールアドレスを入力。
 - ②1～2 分後に届く確認メールに記載の URL をクリック。
※上記のメールアドレスに利用者登録を完了させるメールを配信しますので、ドメイン指定受信を設定されている方は [@52school.com] を受信できるように事前に設定してください。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ内に振り分けられていないか確認してください。
 - ③パスワードを設定します。
 - ④再度マイページ TOP 画面に戻り、作成したアカウント(メールアドレス・パスワード)でログインしてください。
※アカウント情報(メールアドレス・パスワード)を忘れないようにしてください。

マイページ TOP

メールアドレス登録(初回のみ)

パスワード登録(初回のみ)

マイページメニュー

マイページでは、出願、受験票の発行、合否結果の閲覧、入学手続を行うことができます。以下 STEP1～4 の手順に従って手続を進めてください。

STEP1 ガイダンス閲覧・確認

出願方法や入学試験要項を確認し、事前に作成する書類、データを用意します。

STEP2 基本情報の登録と確認

住所・氏名・出身高等学校等の基本情報を登録してください。基本情報の登録は出願受付期間外でも可能です。

基本情報の登録完了後、証明写真(高校の制服不可)をアップロードしてください。写真は入学後、学生証等の写真に使用します。アップロードする前に STEP1 で写真に必要な要件を確認してください。

STEP3 出願登録

画面の指示に従って、出願登録を進めてください。出願登録は各入試の出願期間内に行うことができます。出願期間は「2」入試日程に掲載しています。内容をよく確認した上で登録を進めてください。

STEP4 出願確認・受験票出力

出願確認や、受験票の出力ができます。この画面から出願確認票を出力し、必要書類を同封の上、郵送することで出願が完了します。また該当者に限り、大学入学共通テスト成績利用登録を行います(詳細は P.28 参照)。

合否結果

合否結果を確認することができます。

入学手続

合格通知書のダウンロード、入学料・授業料等の支払いができます。入学手続書類もこちらから作成します。

CUhub

マイページメニュー

STEP1 出願の手引き ★必ずお読みください！

出願前に準備が必要なもの、よくある質問を確認してください。

出願の手引き ★必ずお読みください！
よくある質問・出願手続きの流れやPC・モバイルの推奨環境に関することを確認できます。

ガイダンス確認に進む

STEP2 基本情報の登録と確認

個人情報を登録することができます。
個人情報、証明写真を画面の表示に従って登録して下さい。
※証明写真は、インターネット出願後は変更することができません。

個人情報の登録・編集と確認
出願者の個人情報の登録、編集、確認ができます。

登録・確認に進む

証明写真の登録・編集と確認
証明写真のアップロード、再アップロードをすることができます。

登録・確認に進む

STEP3 出願登録

出願登録をします。

出願登録
画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を登録・確認してください。

出願登録に進む

STEP4 出願確認・受験票出力

出願登録した情報を確認できます。
受験票を出力できます。

出願確認・受験票出力
出願登録した情報を確認できます。
受験票を出力できます。

出願確認・受験票出力する

志望する学部学科の変更
志望する学部学科として登録した内容を変更できます。

資料請求
各種資料の請求ができます。

合否結果
受験済みの合否結果をご案内いたします。

入学手続
合格者は必要書類のダウンロード等を行うことができます。

メールアドレス変更
当サイトログイン用のメールアドレスを変更できます。

パスワード変更
当サイトログイン用のパスワードを変更できます。

12.インターネット出願

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」に進み、出願に関する手順や注意事項を確認してください。確認後、「マイページ」へ進み、CUhub アカウントを作成します。マイページログイン後、以下の手順で出願登録をしてください。画面イメージは **11 CUhub** マイページ で確認してください。

STEP2 基本情報を入力

氏名、住所、連絡先、高等学校等の基本情報、写真データを登録します。

STEP3 出願登録

入試方式、志願学科・専攻、志願者情報、アンケート等を登録し、「コンビニエンスストア」、「Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行ATM」、「クレジットカード」、「ネットバンキング」、「PayPay」いずれかの方法で入学検定料を支払います。また該当者に限り、大学入学共通テスト成績利用登録を行います(詳細はP.28 参照)。

STEP4 出願確認票の出力

出願確認票・宛名ラベルをプリントアウトし、出願書類一式を封入し郵送します。封筒(市販の角 2 封筒)は各自で用意してください。

必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

インターネット出願のよくある質問

入学検定料納入後に入力ミスに気付いた等、よくある質問については、以下インターネット出願ガイダンス「よくある質問」をご参照ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



出願登録画面の操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

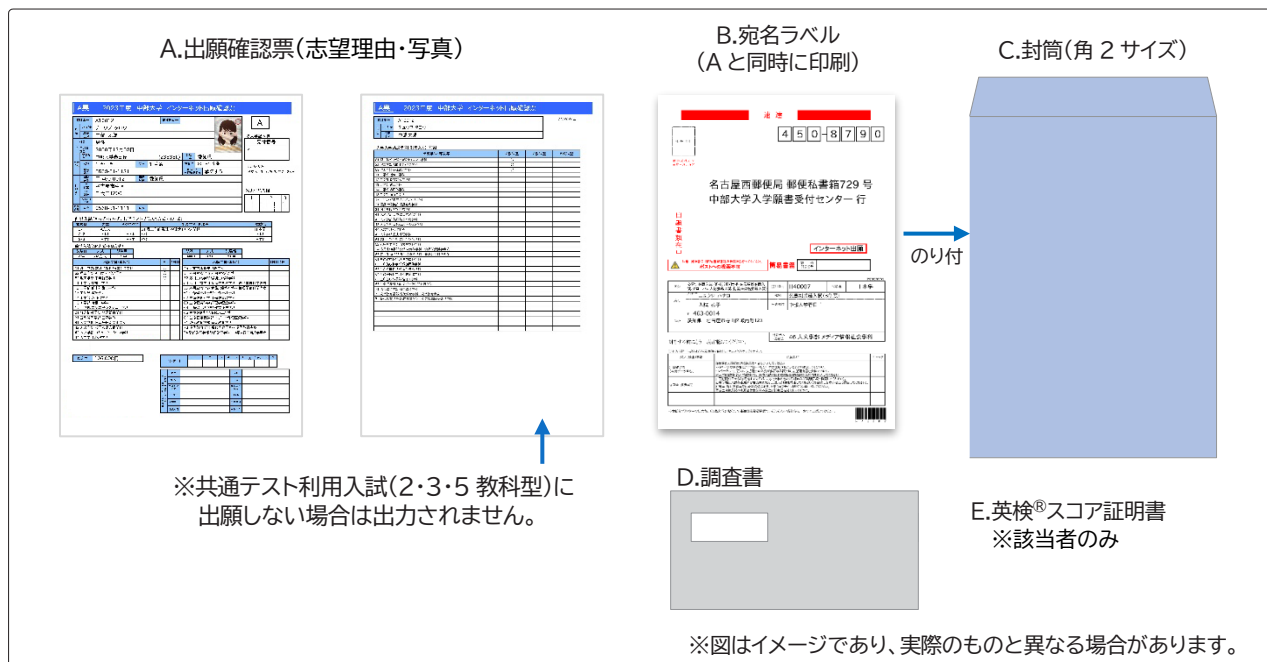
サポート窓口 TEL.0120-752-257

○期間 出願期間中(2026 年 12 月 29 日～ 2027 年1月3日を除く)

○時間 午前9時～午後8時

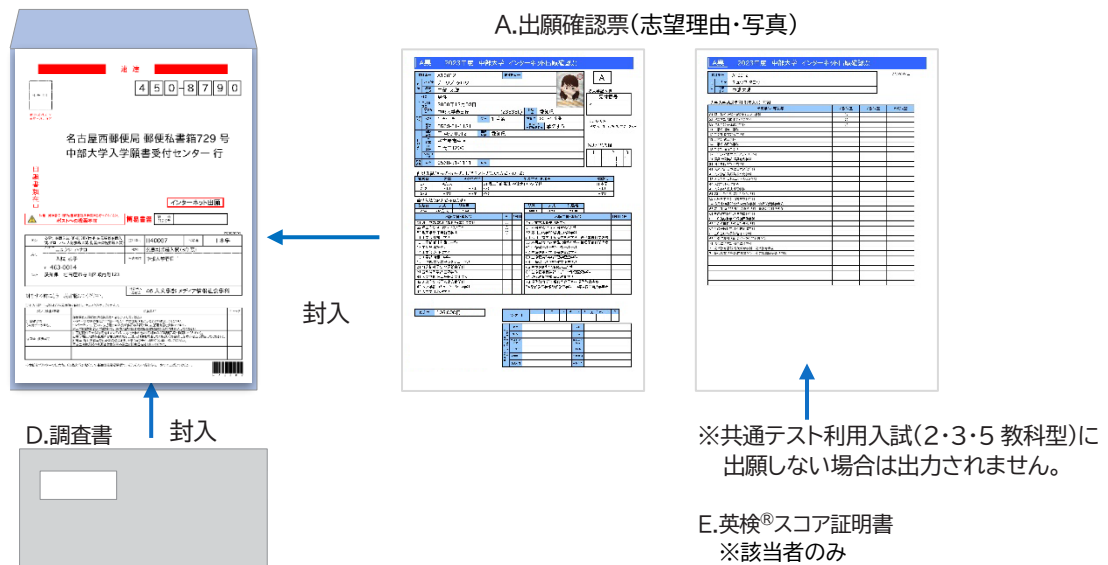
1.書類一覧

- | | |
|--------------------------|---|
| A. 出願確認票(志望理由・写真データ)(A4) | : 志望理由は特別奨学生入試のみ。
※共通テスト利用入試志願者は2枚目も出力・提出。 |
| B. 宛名ラベル(A4) | : Aと同時に印刷。 |
| C. 封筒(角 2 サイズ) | : 市販の角2封筒(各自でご用意ください)。 |
| D. 調査書(厳封) | : 学校長が 10 月 1 日以降に作成し、厳封されたもの。 |
| E. 英検®スコア証明書 ※該当者のみ提出 | : 合格証明書または CSE スコア証明書 ※いずれも日本語版、コピー可 |



2. 書類を封入

「封筒(C)」に「宛名ラベル(B)」をのり付けし、「出願確認票(A)」と「調査書(D)」を封入します。「出願確認票(A)」は折り曲げて封入してもかまいません。また、該当者は「英検®スコア証明書(E)」を提出してください。



3. 郵送

13 出願上の注意 をよく読んだ上で、各入試の出願期間内に、**中部大学入学願書受付センター**まで郵送(速達・簡易書留)してください。

必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

13. 出願上の注意

- 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律 1,100 円かかります。
- 入学検定料納入期限は、**インターネット入力を行った 3 日後(出願期間を過ぎる場合は出願期間最終日)の 23 時 59 分まで**です。納入期限を過ぎたデータは無効となりますのでご注意ください。
- 出願期間の**最終日は、入学検定料納入と郵送手続きの時間を考慮してインターネットによる出願登録を 17 時まで**とします。最終日に入学検定料納入および出願書類の郵送をする場合は、郵便局での取扱時間を確認し、最終日当日の消印に間に合うよう、余裕を持って納入と郵送を行ってください。
- 締切時刻間際になりますとアクセスが集中し、登録できない状態になることがあります。時間に余裕を持ってお早めに出願登録を行ってください。
- 出願書類に不備・不足等がある場合は受け付けません。出願に際しては十分注意してください。
- 出願後の志望学科・専攻および入試方式(入試日を含む)の変更は一切認めません。**
- 地区試験会場は席数に限りがあります。出願登録画面で、希望の試験会場が選択できない場合は、選択可能な別の試験会場を選択してください。
- いったん納入された入学検定料及び出願書類等は、返還しません。ただし、入学検定料は事由によって返還する場合があります。詳細は **22** 入学検定料の返還 を参照してください。
- 出願書類に虚偽の記載があった場合、また、当然記載されるべき事項の記入がなかった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- 受験上の配慮を希望される場合は、各入試の出願に先立って、**出願期間初日の6週間前までに、必ず中部大学入試・広報センターへ相談してください**。詳しくは、**14** 受験上の配慮申請について をご確認ください。なお、申請前に中部大学のキャンパス(設置場所、環境等)を見学されることをお勧めします。
- 書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。**TEL.052-325-5026** からの着信および「**@fsc.chubu.ac.jp**」「**@52school.com**」からのメールを見逃さないようにしてください。**確認・連絡ができない場合、受験できない可能性があります。**
- 特別奨学生入試では、高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、大学入学資格検定合格者、外国の学校卒業者等、調査書の発行ができない者は、**試験終了後面接を行いますので、試験会場は「本学」に限ります。**
- 個別の入学資格審査を必要とする場合は、**出願期間初日の2週間前までに中部大学入試・広報センターへ申請してください**。なお、大学入学共通テストを利用する者で個別の入学資格審査を必要とする場合は、**大学入学共通テストの出願期間初日の2週間前までに中部大学入試・広報センターへ申請してください**。期日を過ぎた審査、問い合わせは一切受け付けません。
- 本学では、合否結果は各学校の進学指導上重要な情報と考え、志願者の承諾をもとに出身学校へ情報提供を行っています。各出身学校長には、「進学指導への活用」に限定した取り扱いをお願いしています。なお、合否結果の通知・情報提供を承諾しない方は、インターネット出願登録画面で登録を解除してください。通知承諾の可否は合否に一切関係しません。

14. 受験上の配慮申請について

病気・負傷や障がい等のために受験上の配慮を必要とする場合は、**出願期間初日の6週間前まで**に事前申請を行ってください。複数入試の受験を希望する場合は、初回入試の申請期日までに申請してください。申請に間に合わない場合は、当該入試での配慮提供(支援)ができない場合がありますので、予めご承知おきください。申請内容に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて受験上の配慮について検討しますが、場合により、事前面談をお願いすることや、ご希望に添えないこともあります。ただし、事前面談の要否や内容が合否に影響を与えることはありません。急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学入試・広報センターまでご連絡ください。**修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせ**ください。

■申請の流れ

1. 電話による申し込み

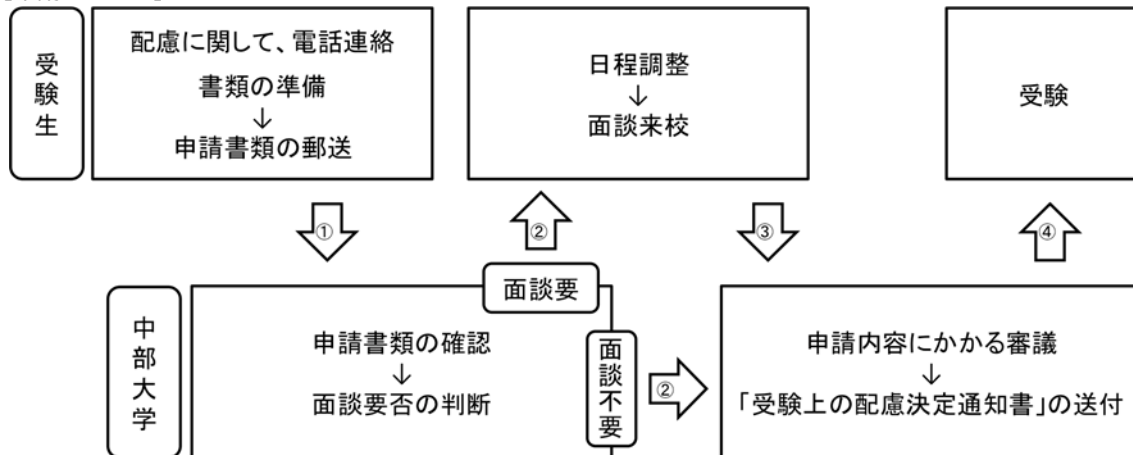
出願期間初日の6週間前までに本学入試・広報センターへ電話にてお問い合わせのうえ、申請書類を提出してください。必要に応じて、本学にお越しいただく場合があります。

2. 申請書類の提出

下記①～④の書類を本学入試・広報センターへ提出してください。

- ①受験上の配慮申請書(本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入)
- ②医師の診断書のコピー(現在の体調および必要な措置に関する医師の見解について、具体的に示されたもの)
- ③大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」のコピー(該当者のみ)
- ④障害者手帳等の写し(該当者のみ)

【申請のフロー】



3. 配慮事項決定通知について

提出された申請書類に基づき、本学で配慮事項を決定し、受験上の配慮決定通知書を送付いたします。入試当日は決定通知書を持参してください。期日を過ぎて申請した場合、入試当日に配慮できないことがあります。可能な限り早めに相談してください。

受験上の配慮例

別室での受験、試験時間の延長、試験室入口までの付添者の同伴、問題用紙や解答用紙の拡大、拡大鏡の持込と使用、会場や座席位置の変更、注意事項の文書伝達、試験時間中の常備薬服用の許可 など

お問い合わせおよび申請書類の送付先

〒487-8501
愛知県春日井市松本町 1200
中部大学 入試・広報センター「受験上の配慮申請担当」宛
TEL.0568-51-4715 ※受付時間 平日:午前 9 時～午後 5 時

修学上の配慮に関するお問い合わせ

修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせください。

その後、受験上の配慮申請を行ってください。

中部大学 学生サポートセンター

TEL.0568-51-4478 ※受付時間 平日:午前 9 時～午後 5 時

15.受験票

受験票はCUhubマイページから「STEP4 出願確認・受験票出力」に進み、ダウンロード・プリントアウト(A4・モノクロ可)し、入試当日持参してください。受験票の郵送は行いません。なお、出願手続きに不備があった場合は、その事後処理が終わるまで受験票の発行はできません。

必ず A4 で印刷してください(モノクロ可)。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。



受験票発行開始日

入試制度		日時
特別奨学生入試		2026年12月9日(水) 午前9時
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式		2027年1月27日(水) 午前9時
共通テスト利用入試	前期	2027年3月1日(月) 午前9時
	後期	
後期入試		

受験票記載内容のお問い合わせについて

入試制度、志望学科・専攻が出願時に入力したものと違う場合、至急以下のお問い合わせ先へ連絡してください。
氏名の入力ミスは、入試当日「仮受験票交付所」に申し出てください。なお、地区試験会場で受験される方は、試験監督者に申し出てください。
※コンピュータ処理上表記できない文字(氏名等)は、常用漢字またはカタカナに置き換えます。受験には差し支えありません。

お問い合わせ先 中部大学 入試・広報センター TEL.0568-51-4715

受験票発行・操作に関するよくある質問

以下よりインターネット出願ガイダンスの「よくある質問」をご参照ください。
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL.0120-752-257

- 期間 出願期間中(2026 年 12 月 29 日～ 2027 年 1 月 3 日を除く)
- 時間 午前9時～午後8時

16. 試験当日の注意

1. 持参するもの	1. 受験票：プリントアウト(A4モノクロ可)したものを持参してください。紛失又は忘れた場合、「仮受験票交付所」に申し出て、仮受験票発行の手続きをしてください。試験室の入退室時には、受験票を携帯してください。詳細は「15. 受験票」を参照してください。 2. 筆記用具：HBの鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴム ※下敷き等の使用は認めません。 3. 時計：時計以外の機能がついたものの使用は認めません。 4. 昼食：昼食をとる場合は持参のうえ、自席でとってください。 5. その他：ひざ掛け、座布団、クッションなどは、試験当日に監督者が不正行為の可能性がないか確認した上で、使用を認めます。事前の使用許可申請は不要です。
2. 試験室の入退室	1. 本学試験会場は8時30分、地区試験会場は9時に開場します。 2. 本学試験会場受験者は入試前日までに本学ウェブサイトにて試験室を確認してください。 3. 携帯電話等の使用は認めません。試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。 4. 机に示した受験番号を確認の上、集合時間までに指定の場所に着席してください。 5. 試験開始後30分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。また、30分以降の遅刻は欠席者とみなし受験できません。公共交通機関の遅延等による場合は、大学に連絡し指示を受けてください。 6. 試験時間中は、試験終了まで、途中退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合は、すぐに監督者に申し出てください。ただし、一時退室した分の試験時間の延長はしません。
3. 試験時間中の注意	1. 試験室では、受験票を机上の番号札の横に置き、監督者の指示に従ってください。 2. 携帯電話等は試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器や、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すると不正行為となります。※ただし、使用が認められている場合を除く。イヤホンは装着していれば使用しているものとします。不正行為を行った場合、当該年度全ての入試の成績を無効とします。また、納入済の入学検定料、入学金は返還いたしません。 3. 解答用紙に、受験番号・氏名及び選択科目等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。また、マークシートは汚したり、折り曲げたりしないでください。
4. 受験上の配慮について	病気・ケガ等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、「14. 受験上の配慮申請について」を確認してください。なお、本学試験会場には保健管理室がありますが、地区試験会場にはありません(地区試験会場では受験上の配慮に限りがあります)。
5. 受験できない者	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し、試験当日までに出席停止期間を経っていない場合は、他の受験者や監督者等に感染のおそれがあるため受験することができません。 該当者は、試験当日午前9時30分までに、欠席登録フォームへ入力後、試験当日から1週間以内に「診断書」および「入学検定料返還申請書」を郵送してください。
6. その他	1. 荒天等による交通機関への影響に十分注意し、遅刻しないようにしてください。 2. 災害等不測の事態が発生したことにより、入試の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトにて周知しますので注意してください。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

入試における不正行為の取り扱いについて

中部大学では入試における公平性・公正性を確保するため、不正行為について厳正に対処します。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。

また、当該年度全ての入試において、成績を無効とします。

不正行為の範囲と対応の詳細は、以下ウェブサイトよりご確認ください。

<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/notice/>



欠席登録フォーム

入試を欠席する方は、**試験当日午前9時30分までに**、以下ウェブサイトまたは右の二次元コードから欠席登録フォームへ進み、必要事項を登録してください。

<https://forms.gle/RkBAamqgDWMJCn5F9>



17.試験会場

1. 本学試験会場

中部大学 〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200

1. 試験室の詳細・集合場所は、各入試の前日までに本学ウェブサイトでお知らせします。
2. 受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。

本学までの交通機関

1. JR 中央本線「^{しんりょう}神領」駅下車

- ① 普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。
- ② 神領駅北口から名鉄バス中部大学線(片道 260 円)を利用してください。所要時間は約 10 分です。
なお、利用が集中する時間帯は適宜臨時便を追加して、約 10 分間隔で運行する予定です。

2. JR 中央本線「^{こうぞうじ}高蔵寺」駅下車

高蔵寺駅から名鉄バス「中部大学」行をご利用ください。発着数が少ないため、ご利用の際は時刻表を十分確認してください。

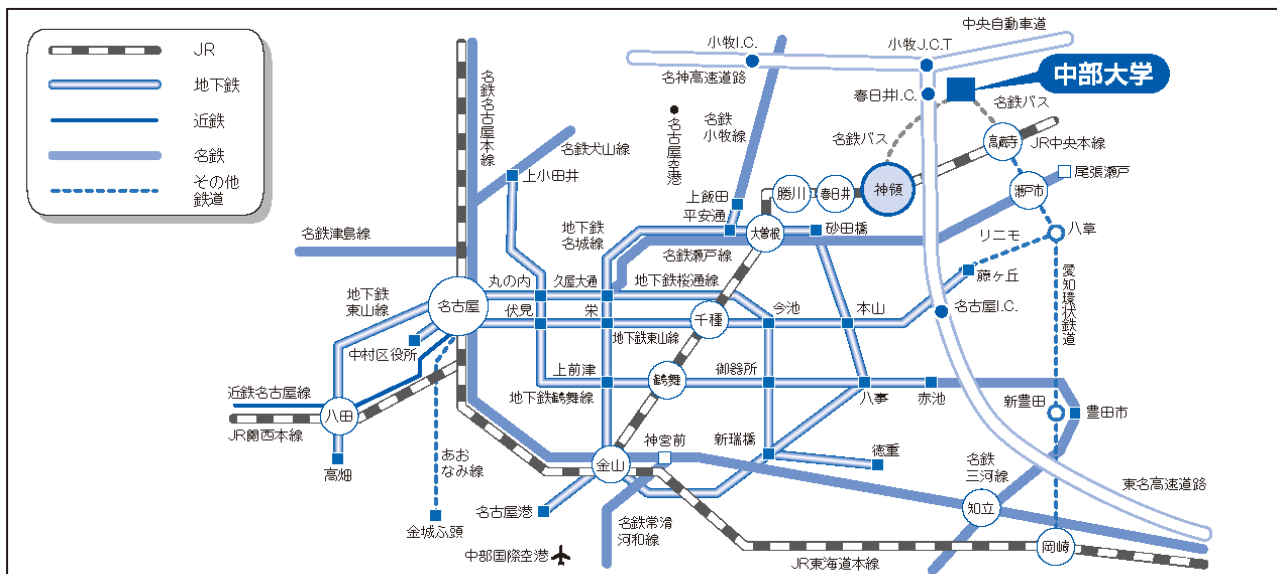
3. 自家用車

大学構内の駐車場が利用できますので正門から入場してください(入試当日大学構内は一方通行となります)。例年、路上駐車や近隣店舗への駐車が多く、周辺地域の方々から苦情が寄せられます。近隣の皆様への多大な迷惑となりますので、マナーを守ってご来校いただきますようお願い申し上げます。

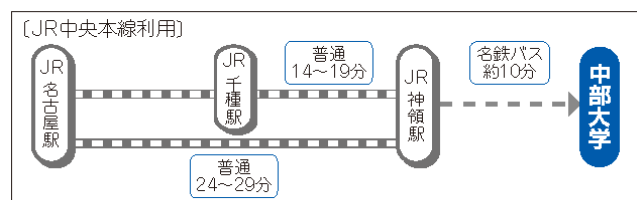
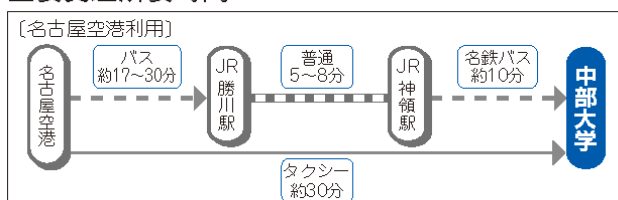


試験会場の下見について

試験会場の下見は入試前日の午後に行ってください。ただし、入試実施日には下見できませんので、連続した入試日程初日の前日午後に確認してください。なお、試験室には入れません。建物の外観確認に留めてください。同様に、地区試験会場の下見も外観確認に留めてください。



主要交通所要時間



2. 地区試験会場

地区Ⅰ：特別奨学生入試 12月13日

会 場	会 場 名	住 所
東 京	AP新橋	〒105-0004 東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス3～5F
富 山	富山県中小企業研修センター	〒930-0855 富山市赤江町1-7
金 沢	金沢医療技術専門学校	〒920-0849 金沢市堀川新町7-1
飯 田	飯田コアカレッジ	〒395-0823 飯田市松尾明7591
岐 阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
高 山	高山市民文化会館	〒506-0053 高山市昭和町1-188-1
静 岡	静岡学園なごみ高等学校	〒422-8076 静岡市駿河区八幡1-1-1
浜 松	えんてつホール	〒430-8655 浜松市中央区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F
豊 橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重地方自治労働文化センター	〒514-0004 津市栄町2-361
岡 山	岡山科学技術専門学校	〒700-0032 岡山市北区昭和町8-10

地区Ⅱ：前期入試A方式・B方式 2月1日、2月2日

会 場	会 場 名	住 所
東 京	AP新橋	〒105-0004 東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス3～5F
金 沢	金沢医療技術専門学校	〒920-0849 金沢市堀川新町7-1
松 本	松本市中央公民館	〒390-0811 松本市中央1丁目18番1号
静 岡	TKP静岡駅ビル パルシェカンファレンスセンター	〒420-0851 静岡市葵区黒金町49 パルシェ本館7F
彦 根	彦根勤労福祉会館	〒522-0074 彦根市大東町4-28
大 阪	AP大阪梅田東	〒530-0027 大阪市北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル5F
広 島	RCC文化センター	〒730-0015 広島市中区橋本町5-11
高 松	高松商工会議所	〒760-8515 高松市番町2-2-2
福 岡	福岡県中小企業振興センター	〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9-15

地区Ⅲ：前期入試AM方式・BM方式 2月4日、2月5日

会 場	会 場 名	住 所
富 山	富山県中小企業研修センター	〒930-0855 富山市赤江町1-7
岐 阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
浜 松	浜松市福祉交流センター	〒432-8035 浜松市中央区成子町140-8
豊 橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重地方自治労働文化センター	〒514-0004 津市栄町2-361

地区Ⅳ：後期入試 3月4日

会 場	会 場 名	住 所
岐 阜	じゅうろくプラザ	〒500-8856 岐阜市橋本町1-10-11
浜 松	えんてつホール	〒430-8655 浜松市中央区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8F
豊 橋	豊橋商工会議所	〒440-8508 豊橋市花田町字石塚42-1
津	三重地方自治労働文化センター	〒514-0004 津市栄町2-361

18. 合否発表

合否発表日の午前 11 時から [CUhub](#) で合否結果を発表します。[CUhub マイページ](#)にログインし、「[合否結果](#)」から確認してください。[合否に関する書類等の発送はありません](#)のでご注意ください。

合否発表日時

入試制度		日時	
特別奨学生入試(一般合格)		2026年12月21日(月)	午前11時
特別奨学生入試(特別奨学生)		2027年1月14日(木)	午前11時
前期入試 A方式(選抜奨学生)・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式		2027年2月17日(水)	午前11時
共通テスト利用入試	前期		
	後期	2027年3月12日(金)	午前11時
後期入試			

注意事項

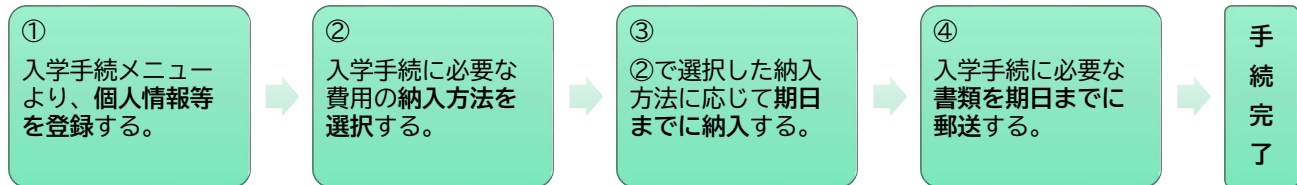
1. 電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。
2. [合否に関する通知書の送付は行いません](#)。合格通知書が必要な方は [CUhub マイページ](#)より[入学手続](#)に進み、ダウンロードしてください。
3. サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
4. [CUhub](#) 合否結果の「誤操作」「見間違い」等を理由とした手続締切日後の入学手続は一切認めません。

追加合格について

1. 合格者の手続状況により、追加合格を出すことがあります。
2. 追加合格の対象となるのは、特別奨学生入試、前期入試、共通テスト利用入試、後期入試の受験者です。
3. 追加合格の候補者に対する事前通知(補欠通知)は行いません。
4. 追加合格は、2027 年 2 月 27 日(1 次)、2027 年 3 月 12 日(2 次)に [CUhub マイページ](#)の[合否結果](#)で発表します。各日程とも午前 11 時に発表します。この日程以外に発表する可能性もあります。
5. 追加合格の有無については、本学ウェブサイトでお知らせします。
6. 追加合格について、電話やメール等によるお問い合わせには一切応じません。

19.入学手続

1. 入学手続はCUhubの「入学手続」から行います。入学手続に関する書類等の送付はありませんので、各手続の期限にご注意ください。詳細は、本学ウェブサイト「入学手続」に公開する入学手続要項で確認してください。
2. 入学手続期限は締切日必着です。期限を過ぎたものについては一切受理しません。期限までに手続を完了しない場合、入学許可はその効力を失います。
3. いったん納入された入学金および入学手続書類等は、返還しません。
4. 入学手続要項の確認不足等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。
5. 共通テストプラス方式、共通テスト利用入試による入学者は、中部大学入試課で大学入学共通テストの受験票の顔写真と入学手続時の顔写真を写真照合します。



入学手続期限(必着)

入試制度		入学料の納入期限	書類の提出期限	学費等の納入期限
特別奨学生入試		2027年2月24日(水)	2027年3月11日(木)	2027年3月9日(火)
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式				
共通テスト利用入試	前期			
	後期	2027年3月17日(水)		
後期入試				

入学金・授業料等の納入方法について

支払方法は「銀行 ATM(ペイジー)」「ネットバンキング」「クレジットカード」「コンビニ決済」の4種類のみです。お支払いに使用する口座やカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

CUhub マイページの入学手続メニューを経由して手続きすることで、合格者の納入状況が更新されるため、**本学の銀行口座に直接入金することはできません。**

なお、入学後の授業料等についても同様の支払方法となりますので、必要に応じて対応金融機関の口座開設や支払限度額の変更などのご準備をお願いいたします。



・銀行 ATM(ペイジー)およびネットバンキングの対応金融機関は、以下よりご参照ください。

<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/procedure/payment/>

・コンビニ決済は、入学金のみを納入する場合に選択できます。コンビニ決済の上限額を上回るため授業料等のお支払いにはご利用いただけません。

・クレジットカードは、その他の支払方法よりもサービス利用料が高額になりますので、ご注意ください。

奨学生の入学金について

特別奨学生または選抜奨学生として合格した方は、入学金に代えて「誓約書」を期日までに提出してください。誓約書の詳細は、「特別奨学生用または選抜奨学生用 入学手続の手引き」を参照してください。

入学金の振替について

入学金を納入した後、本学の異なる学科・専攻に合格し、入学を希望する場合は、すでに納入した入学金の振替が可能です(ただし、併願を認めている入試制度に限りです)。振替手続はCUhub マイページの「入学手続」から行ってください。

本学の他の入試で合格した方が特別奨学生または選抜奨学生として合格した場合

同一年度の本学入試に合格し、すでに入学金・学費等を納入した方が、特別奨学生または選抜奨学生として合格した場合、入学金・学費等を返還します。返還に関する詳細は、「特別奨学生用または選抜奨学生用 入学手続の手引き」を参照してください。

入学辞退者への学費等の返還について

学費等を納入した者で入学を辞退する場合には、入学金を除く学費(授業料・施設設備費・教育充実費)、委託徴収会費等を返還します。返金額は返還事務手数料(500 円)を除いた金額となります。返還手続はCUhub マイページの「入学手続」から行ってください。

国の教育ローンについて

入学料、学費、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要となる資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。詳しくは、「国の教育ローン」ウェブサイトをご確認ください。

高等教育の修学支援新制度について

中部大学は、「高等教育の修学支援新制度(給付奨学金・授業料等減免)」の対象機関として文部科学省より認定を受けています。なお、高等学校在学中に大学等奨学生採用候補者に決定された方(予約採用者)も、入学手続き時に入学料と授業料の納付が必要です。入学後、減免対象者として認定を受けた方の口座に減免対象額を還付します。詳細は二次元コードからリンク先をご確認ください。



20.2027 年度入学者学費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

(単位:円)

	工学部		経営情報学部		国際関係学部 人文学部		応用生物学部		教育学部 ※3		理工学部	
	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	465,000	465,000	365,000	365,000	385,000	385,000	465,000	465,000	360,000	360,000	465,000	465,000
施設設備費	130,000	130,000	110,000	110,000	110,000	110,000	130,000	130,000	110,000	110,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,300		3,300		3,300		3,300		3,300		3,300	
学生教育研究賠償責任保険料 ※1									1,360			
計	1,003,300	670,000	883,300	550,000	903,300	570,000	1,003,300	670,000	879,660	545,000	1,003,300	670,000
1年次	1,673,300		1,433,300		1,473,300		1,673,300		1,424,660		1,673,300	
2年次	1,360,000		1,120,000		1,160,000		1,360,000		1,150,000		1,360,000	
3年次	1,380,000		1,140,000		1,180,000		1,380,000 1,440,000 ※2		1,170,000		1,380,000	
4年次	1,400,000		1,160,000		1,200,000		1,400,000		1,190,000		1,400,000	

※1 委託徴収会費等 ※2 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻 ※3 2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

(単位:円)

	生命健康科学部											
	生命医科学科		保健看護学科		理学療法学科		作業療法学科		臨床工学科		スポーツ保健医療学科	
	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	495,000	495,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	465,000	465,000	440,000	440,000
施設設備費	175,000	175,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	130,000	130,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
修学諸費	40,000	40,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000		
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,370		3,300		3,300		3,370		3,370		3,300	
医学生教育研究賠償責任保険料 ※1	2,000		2,000		2,000		2,000		2,000			
計	1,120,370	785,000	1,045,300	710,000	1,045,300	710,000	1,045,370	710,000	1,020,370	685,000	978,300	645,000
1年次	1,905,370		1,755,300		1,755,300		1,755,370		1,705,370		1,623,300	
2年次	1,710,000		1,560,000		1,510,000		1,510,000		1,460,000		1,410,000	
3年次	1,730,000		1,580,000		1,530,000		1,530,000		1,480,000		1,430,000	
4年次	1,750,000		1,600,000		1,600,000		1,600,000		1,550,000		1,450,000	

※1 委託徴収会費等

入学料・後援会費・学生教育研究災害傷害保険料・医学生教育研究賠償責任保険料・学生教育研究賠償責任保険料は入学時のみ。

授業料・施設設備費	2年目以降年額各10,000円増額
教育充実費	2年目以降同額
修学諸費	2年目以降、生命医科学科は年額200,000円、保健看護学科は年額150,000円、 理学療法学科・作業療法学科・臨床工学科は年額100,000円(ただし4年目150,000円)、スポーツ保健医療学科は年額100,000円、 教育学部(※)は年額40,000円 3年目のみ、食品栄養科学科 管理栄養科学専攻は、年額60,000円

※2027年4月現代教育学部を教育学部に名称変更

21. アドミッション・ポリシー

中部大学の各学科・専攻では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

工学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

工学をはじめ科学技術全般に関心と学習意欲を持ち、工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

機械工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、工学および機械技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 機械工学の基本を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 機械工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、機械工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学と物理の基礎、特に、指数・対数、三角関数・ベクトル、微分・積分、力のつり合い、物体の運動などを理解し応用できることが望まれる。

都市建設工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、都市建設(まちづくり)に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 都市建設工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 都市建設工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、地域のデザインを通して地球環境の保全、人間社会の持続可能な発展、災害対策に関わる領域で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学・物理の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけることが望まれる。他者とのコミュニケーションをとる積極性と自分の考えを伝えるための表現力が望まれる。

建築学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能で豊かな社会を創造する建築に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 機能的で、安全、美しい建築のあり方を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 建築学とともに人間・社会・芸術に強い関心と高い学習意欲をもち、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学、物理の基礎知識とその応用に資する読解力を身につけておくこと、地理歴史、芸術など日常的に幅広く学習する習慣を身につけておくことが望まれる。

応用化学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、化学を中心とした自然科学や工学分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 化学を中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 化学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、化学計測、無機・有機およびナノ複合材料、エネルギー、環境などの領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学ぶ化学、数学、物理に関する基本事項(モルや濃度の計算、指数・対数など化学に関連する数値の取り扱いを含む)を幅広く理解しておくことが望まれる。好奇心を持ち、わからない点を自発的に行動して解決するなど、学問に積極的に取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

情報工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、発展し続ける情報工学の技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 幅広い情報工学の様々な分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) コンピュータの仕組みや応用に強い関心と高い学習意欲をもち、高度情報化社会において情報科学、ソフトウェア、情報通信、ハードウェアに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の数学、物理、英語を理解しておくことが望まれる。また、論理的な文章に慣れておくことが望まれる。情報工学の技術や社会応用について、自ら調べ、勉強して理解しようとする積極性が望まれる。

電気電子システム工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、電気工学や電子工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 電気工学や電子工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 電気電子システム工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、電力・設備、電機・計測制御、材料・デバイス、通信・システムに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学(三角関数、指数・対数関数、微分・積分、複素数、ベクトルなど)と物理(力学、電磁気など)を理解し、物事の探究に活用できることが望まれる。身の回りにある電気機器や電子機器について自ら調べ、仕組みを考えようとする姿勢を身につけておくことが望まれる。

経営情報学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

企業経営や情報ビジネスに強い関心を持ち、情報システムや会計をはじめとする経営・情報に関わる知識・技術を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

経営総合学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、経営・情報・会計の分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 経営・情報・会計を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 企業経営と情報に強い関心と高い学習意欲を持ち、経営者や会社のキーパーソンとして活躍しようとする意欲がある。または、情報システムの知識・技術に関わる領域や会計専門職や会計の知識に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の授業科目のうち、特に英語、数学、国語、地歴・公民の学習内容を習得していることが望まれる。また、経営・経済分野の新聞やニュースに対して、意見を言えるようにしておくことが望まれる。

国際関係学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

外国語や国際関係に強い関心を持ち、世界の動きを多面的に理解することを通して、多文化共生や国際的な事象に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

国際学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、国際的な事象や世界の動きに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 国際関係や他文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 世界各国・地域の人々の生活や社会制度、英語や中国語などの外国語、国際関係に強い関心と世界の動きを多面的に理解する学習意欲を持ち、積極的に他者とコミュニケーションを図り、多文化共生社会や国際政治・国際経済・国際協力に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

国語・社会・英語についての基礎学力を有し、政治経済や倫理社会などにも意欲をもって取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

人文学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

人間や文化に関わる分野に強い関心と高い学習意欲をもち、人文学の素養を身につけたたくましい社会人として、社会に貢献しようとする意欲がある。

日本語日本文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、日本語・日本文学・日本文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 日本語・日本文学・日本文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、日本の言語や文化に関する深い知識と理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語・歴史)の基礎などを幅広く理解し、読書を習慣化することが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

英語英米文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、英語圏の言語や文化、教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 英語だけでなく、英語圏の歴史や社会や文化、日本における英語教育を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、本格的な英語運用能力と異文化理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校における英語や国語などの教育内容を理解し、自律した学習習慣を身につけておくことが望まれる。英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする意欲と英語圏の文化に対する強い関心があることが望まれる。ことばに対する強い関心があり、基礎的な英語運用能力を備え、さらに高めたいという意欲を有していることが望まれる。

心理学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、人の「こころ」に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 心理学の幅広い領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 人の「こころ」をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、「こころ」に関する問題を論理的に解明し、表現する力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

調査や実験等で得られたデータを統計的に分析するための数学的能力、論理的思考力を身につけておくことが望まれる。結果を読み取り、理解し、筋道たてて記述するための国語力を身につけておくことが望まれる。海外の文献を読むための英語力を身につけておくことが望まれる。

歴史地理学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、歴史学・地理学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 歴史学・地理学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 歴史や地理をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、歴史学・地理学の専門知識と研究方法を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学習する国語、社会、英語の内容を理解しておくことが望まれる。歴史または地理について自分の興味ある内容を積極的に説明できることが望まれる。

メディア情報社会学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、高度なキュレーションスキルとクリエーションセンスを活かすことのできる領域を通して、末長く社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

メディアの影響について考える姿勢を身につけておくことが望まれる。筋道の立った文章を書くための文章力を身につけておくことが望まれる。他者に自分の考えを表明できるコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。社会の中の出来事に関心をもつ姿勢を身につけておくことが望まれる。インターネット上の情報の真偽について考える習慣を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

バイオサイエンス・バイオテクノロジーや食・栄養分野に強い関心と高い学習意欲をもち、バイオ・食品・栄養・健康に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスとバイオテクノロジーに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジーに強い関心と高い学習意欲をもち、医療や医薬品・食品などのバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(化学、生物、数学など)を理解し、日常的な学習習慣を確立しておくことが望まれる。
自分の考えを表現できること、および筋道の通った文章が書けることが望まれる。

環境生物科学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能な社会実現に必要な環境・生物に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを基礎とした環境・生物を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した環境生物学に強い関心と高い学習意欲をもち、環境評価や環境問題の解決に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の生物・化学の基礎知識を習得し、環境・生物に関連する自然科学分野の文章読解力、作文能力を身につけておくことが望まれる。

食品栄養科学科 食品栄養科学専攻**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスを基盤とした食と栄養に関する科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 「食」や「栄養」に関わる分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 「食」や「栄養」に強い関心と高い学習意欲をもち、食品科学と栄養科学に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(特に国語、生物・化学、英語の基礎など)を理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性を身につけておくことが望まれる。

食品栄養科学科 管理栄養科学専攻**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、食を通じた人の健康に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 栄養学を基盤とした食品の機能と人体の機能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」と「健康」に強い関心と高い学習意欲をもち、国家資格としての管理栄養士に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の国語、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)などを理解しておくことが望まれる。管理栄養士の活躍する場とその役割を調べ、理解しておくことが望まれる。

生命健康科学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

ひとの健康を維持・増進する医療・疾病予防・リハビリテーション・運動などに強い関心と高い学習意欲をもち、保健医療領域を通して社会に貢献する意欲がある。

生命医科学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、生命科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 病気の予防や健康の維持増進の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 病気の予防や健康の維持増進に対して強い関心と病気や健康不安の仕組みに学習意欲をもち、臨床検査、または薬物・資材・機器・医療技術の開発・研究および販売等を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の生物、化学、物理を理解しておくことが望まれる。生物では特に細胞、代謝、遺伝子、体内環境などを理解しておくことが望まれる。化学では溶液の濃度、物理では原子、力学、電磁気などを理解しておくことが望まれる。

保健看護学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、社会からあてにされる看護専門職者をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康に強い関心と高い学習意欲をもち、看護の専門職として他職種と協働し社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学の基礎、保健・家庭科、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。対象・場面に即した言葉遣いと基本的な礼儀・マナーを習得しておくことが望まれる。

理学療法学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、理学療法士をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 医学・生命科学、理学療法を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 医学・生命科学、理学療法に強い関心と高い学習意欲をもち、理学療法に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学・物理の基礎、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

作業療法学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、身体または精神に障害のある人々に対する作業療法に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 身体または精神に障害のある人々に対する作業療法を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 身体・精神の両面にわたるリハビリテーションに強い関心と高い学習意欲をもち、作業療法士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校の教育内容(国語、理科、家庭科、保健など)を幅広く理解し、自己学習の習慣など日常生活の自己管理能力を身につけておくことが望まれる。

臨床工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、臨床工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 工学と医学が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 工学と医学が重なる領域に強い関心と高い学習意欲をもち、臨床工学技士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校の数学、物理(物理基礎)、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)を理解しておくことが望まれる。

スポーツ保健医療学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、スポーツや保健医療分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) スポーツや保健医療(医学)が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) スポーツや保健医療(医学)に強い関心と高い学習意欲をもち、スポーツ医学を国民の生活の質(QOL)の向上に役立てる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物、数学、保健分野の知識など)を幅広く理解し、自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力、論理的思考力、読解力などを身につけておくことが望まれる。

教育学部※**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

乳幼児および児童生徒の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、保育や教育などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

※2027 年 4 月 現代教育学部を教育学部へ名称変更

幼児教育学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、乳幼児の保育・教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 乳幼児の保育・教育に関わる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 乳幼児の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校までの教育内容(国語の基礎知識、音楽・美術・保健体育に関する基礎技能など)を習得し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

現代教育学科 現代教育専攻**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 小・中学校、特別支援学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 児童生徒の教育に強い関心と高い学習意欲をもち、小学校教諭・中学校理科教諭・特別支援学校教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校までの教育内容(実技を含む)を理解しておくことが望まれる。また、習得した学習内容を説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

現代教育学科 中等教育国語数学専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 中学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 中学校教育に強い関心と高い学習意欲をもち、中学校国語教諭および中学校数学教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

国語志望者は、高校古典(古文・漢文)の理解をしておくことと、国語教科書「読書案内」に紹介されている本を読んでおくことが望まれる。数学志望者は、高校数学(数Ⅰ～Ⅲ、ABC)の理解をしておくことが望まれる。高等学校までに習得した知識・技能(特に国語・数学)について説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

理工学部**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(3) 他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(4) 勤勉で、礼儀正しく、自己、他者を尊重し、理工学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、理工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

数理・物理サイエンス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、数理サイエンス・物理サイエンスを中心とした科学技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 数理サイエンス・物理サイエンスを中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 数学および物理学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、数学およびデータサイエンス等の応用分野を含めた数理科学、物理学および物質科学や宇宙・地球科学等の応用分野を含めた物理科学に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学、理科、国語、英語)について理解を深め、日常的に自己学習する習慣を身につけておくことが望まれる。また、豊かな対人関係を築くコミュニケーション力を身につけておくことが望まれる。

AIロボティクス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、AI ロボティクスを中心とした科学技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) AI ロボティクスを中心とした科学技術を学ぶための数学と理科の基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) AI ロボティクスとともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学、理科、国語、英語)について理解を深め、日常的に自己学習する習慣を身につけておくことが望まれる。また、豊かな対人関係を築くコミュニケーション力を身につけておくことが望まれる。

宇宙航空学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、宇宙航空学を中心とした科学技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 宇宙航空学を中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 宇宙航空学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学、理科、国語、英語)について理解を深め、日常的に自己学習する習慣を身につけておくことが望まれる。また、豊かな対人関係を築くコミュニケーション力を身につけておくことが望まれる。

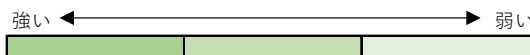
下記「1.入学検定料返還請求事由」に該当し、かつ下記「4.返還請求方法」に則り請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。なお、入学検定料の返還には、請求締切以後、1～2ヵ月程度かかります。

2. 返還請求受付締切日
下記締切日までに申請してください(必着)。

入試制度		締切日
特別奨学生入試		2026年12月22日(火)
前期入試 A方式・B方式・共通テストプラス方式 AM方式・BM方式		2027年2月10日(水)
共通テスト利用入試	前期	
	後期	2027年3月10日(水)
後期入試		

5. 返還手続上の注意
1. 請求締切日までに必要書類が提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、請求を受理しません。
なお、訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。
2. 入学検定料返還先口座の名義は、志願者本人または保護者としてください。

入試における選抜方法と学力の3要素の関連性は以下のとおりです。



入 試	選抜方法	学力の3要素		
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
特 別 奨 学 生 入 試	書類審査(調査書)			
	学力検査			
	面 接(志望理由書)			
前 期 入 試 共通テスト利用入試 後 期 入 試	書類審査(調査書)			
	学力検査			

